発行:(一財)國學院大學院友会
http://www.kokugakuin.or.jp
E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
〒150-0011
東京都渋谷区東四丁目12番8号
電話　03(3400)7781(代)
FAX　03(3400)7996
郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国のプリンスホテルをご利用ください。
◎お問合せ・ご予約は グランドプリンスホテル高輪 TEL.(03)3447-1111
■高輪・品川 営業リーダー 加藤 昌史(112期)　■高輪・品川 ブライダル 相原 美波(118期)
■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)



スポーツの力で心を一つに

國學院大學人間開発学部教授　一　正孝

第122期生の皆さんご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

門出を祝し、巻頭に一文を贈ります。

スポーツの特性としては「親和性」と「排除性」という二つの面が考えられます。日本体育協会・日本オリンピック委員会（ＩＯＣ）会長は挨拶の中で「スポーツの癒やしの力」（ｈｅａｌｉｎｇ ｐｏｗｅｒ ｏｆ ｓｐｏｒｔｓ）という言葉を使用しました。

３・11の震災後、さまざまなスポーツイベントと経験を重ね合わせたその過程の中にも「スポーツの力」の多様な側面が存在していることは確かなことです。スポーツイベントは、その地域で暮らす人々の「リスタート」を意識させ、集合的かつ共感を呼ぶ一つの節目となり、あるいは日常のリズムを呼び起こし「動きだそう」と人々を「前向きにする力」を現象として浮上してきており、社会的諸制度の表層的規定性とは別に、現実をその深層において秩序付け、人間幸福（ＱＯＬ：Ｑｕａｌｉｔｙ ｏｆ Ｌｉｆｅ）や生きがい（ｗｅｌｌ－ｂｅｉｎｇ）にとって重要な「夢」「ファンタジー」「欲望」などを行動させ提供し続ける支配的なポピュラーカルチャーの一つとなっています。

スポーツの特質として考えられるのは、第一番として、運動の喜びを分かち合い、感動を共有し、人々のつながりを深め、人と人との絆を培い、共に地域に生きる喜びを広げ、地域社会での生活を豊かで味わい深いものにします。第二番として、身体活動の喜びに根ざし、個々人の身体的能力を自在に活用する楽しみを広げ深める素朴な身体的経験は、人間に内在する共感の能力を育み、環境や他者を理解し、響き合う豊かな可能性を有していることが考えられます。第三番として、基本的な価値を、自己の尊厳を相手の尊重に委ねるフェアプレーに負い、この相互尊敬を基調とするスポーツは、自己を他者に向けて偽りなく開き、他者を素直に受容する真の親善と有効の基盤を培う可能性を含んでいます。

最近、「スポーツの力」を浮上させようとする「ある力」のベクトルを感じることがあります。震災ナショナリズムとでも言えるのか、ある一定方向へ人々の思考や行為を方向付けさせる力につながっていくように思われてなりません。スポーツの二面性を十分に踏まえた「スポーツの力」を見守っていきたいものです。

持っているようです。復興の途上でしばしばスポーツ観戦に集中できる時間が生み出されること、そして躍動的なプレーの連続に多くの人々と共感する楽しさが生じることなど、こうした体験は身体をよりどころにするスポーツの特徴であるに違いありません。

スポーツは競技的要素を多く含んでいますが、他にも「教育的」・「健康的」・「レクリエーション的」・「自己実現的」などの要素も考えられます。

最近では、「するスポーツ」だけでなく「みるスポーツ」の重要性が認められ、スポーツ観戦に関しても、過去にはアカデミックな関心事はスポーツ観戦経験の社会心理学的効用として、ストレスからの解消効果、攻撃的行動に対する安全な放出（解消）機能の分析、あるいは観戦者の暴行や集団的暴動の分析等に偏っていましたが、最近では、スポーツ観戦が政治・経済・教育など社会の中で文化的



一　正孝（はじめ・まさたか）
日本体育大学大学院体育学研究科修士課程修了、横浜教護院講師、小・中・高校の非常勤講師、日本女子大学助手、國學院大學文学部教授を経て、現在同人間開発学部教授、地域ヘルスプロモーションセンター長
専門分野：体育・スポーツ学、体育原理

新院友を歓迎いたします

一般財団法人國學院大學院友会

顧問　高藤　昇　山崎　豊彦　新井さきほ　大橋　純子　蛯原　弘　安蘇谷正彦

参与　荻久保泰幸　船田　君子

評議員　夏井　邦男　蒲池廉一郎　廣井　公明　栗本　俊雄　小川　勇治　鎌田　浩輔　植木　良一　宮西　惟道　友枝　昭世　祐乗坊英昭　岡部　定征　佐柳　正三　中村　陽　大久保秀夫　坂倉　良一　栗生　守男　小倉　基　藤井　秀嗣　高徳　雄三　熊嵜　歳介　上村　好生　木村　好成　稲葉　久雄　廣井　武司　河原崎　弘　中島精太郎　恆益　清　田中　益久　赤井　敏記　坂入　百瀬　上野貞麻呂　松村　博　杉山　丈夫　外山　勝志　岡崎　正継　坂口　吉一　真野　博

会長　吉田　茂穂

副会長　佐藤　早苗　針本　正行

常務理事　宇井　克彦

理事　秦　信行　小澤　澄男　吉田　源彦　塙　東男　松山　文彦　岡田　幹雄　黒田　眞子　大平　実　宮﨑　重廣　秋元　善行　菅野　雅雄　大鳥居信史　佐藤　美穂　齋藤　大武　中山　高嶺　加藤　元茂　利根　康教　大村　秀司　中西三千代　古屋　真弘　今井　亮　玉井　浩二

監事　小林　英夫　寺澤　悠　角川　賢二

122期生のみなさん
ご卒業おめでとうございます。

祝辞



一般財団法人　國學院大學院友会
会　長　**吉田茂穂**
（よしだ・しげほ／73政・74神専攻／鶴岡八幡宮宮司）

第122期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

今日の佳き日を心からお慶び申し上げますと共に、みなさんを今日まで温かく見守り、育んで下さった保護者のみなさま、そしてご関係のみなさま、そして教職員のみなさまに、衷心より感謝と敬意を表する次第であります。

本日からみなさんは、國學院大學を母校とする同窓の組織、私ども一般財団法人國學院大學院友会の一員であり、院友です。

今日のみなさんの晴れの姿を、私共十万を超える卒業生は、我がことのように、喜ばしく、誇りに感じております。国内だけでなく世界中で活躍している院友の先輩たちが、みなさんの側にいるということを、これからもどうぞ忘れないでください。

母校國學院大學が、創立百三十一周年を超えて、歩みを進めておられることはみなさんもご周知のことと存じます。私共もまた、発足して百二十六年を共に歩んで参りました。母校の前身である皇典講究所が明治十五年に開黌され、その初期の卒業生が明治二十年に、私どもの母体となる「水穂会」を発足して下さったことが源流であります。

以来母校を大きな柱として私共は、途切れることなく全国各地で、相集いあって参りました。今は全国各都道府県に支部があり、その数は五十九支部になります。そこには様々な部会や地区部会、職域の会もあります。また院友経済会、マスコミ院友会、院友学術振興会、法学部OB・OG会の四団体が、協力団体という位置付けで、志を同じく活動・活躍をしております。加えて、先輩たちは協力して、院友会館という活動の拠点となる同窓会館を、母校に隣接した今の地に建設されました。満州事変や五・一五事件などが起こった昭和七年のことです。現在の会館は昭和六十二年に改築をしたもので、みなさんも含め、私共院友のよりどころとなる会館です。

これからは身近におられる先輩諸氏の輪の中へどうぞ加わって頂き、ともに活躍されることを望んで止みません。

在学中、みなさんには多くの仲間、恩師との出会いがあったと思います。喜怒哀楽をぶつけあった友は、幾つになっても繋がっているものです。そして今日を境に、遠き一人となる方もおられるでしょう。もっと語ることがあったという思いは、私共の年齢になっても消えないものです。しかし年を経て、再会した時の喜びもまた、格別のものです。どうぞこれからもさまざまな機会に、是非集い合ってください。そして社会の様々な場面でも、院友の先輩たちとも語り合って、それぞれの道で切磋琢磨して歩んで頂きたいと考えます。

平成二十三年三月十一日に発生した、東日本大震災もまた、みなさんが在学中の未曽有の出来事でした。あの大震災は有形無形の多くのものを消し去って行きました。存在したもの、時間さえもが、一瞬で消え去ってしまうこと。全てが流れ去ってもう戻ってはこないことを、私達は刻み込まされました。忘れることのできない記憶です。自分たちは何をやらなければならないのか。何が出来るのか。立ちはだかる無力感と焦燥感に翻弄されながら、何事もない日常がいかに大切で得難いものかを、痛感いたしました。さまざまな記憶や想いが、積み重なっては崩れていきました。

しかし記憶は消し去るものではなく、経験に変えていくものではないでしょうか。記憶を経験に変えること。それを支えるのは、一つひとつの思い出であり、言葉であること。前を向いて、世の中の役に立つ気持ちを持ち続けること。この積み重ねが社会での大きな底力となり、みなさんを支えてくれる源になるのです。

母校の門は、常にみなさんに向って開いております。本日からはともに院友として、母校に、社会に、そして後輩たちに、何が出来るのかを一緒に考えて参りましょう。

祝辞と致します。

一般財団法人國學院大學院友会とは…

明治15年9月に國學院大學の前身である皇典講究所が創立され、同20年にその卒業生が「水穂会（みずほかい）」という同窓の会を結成したのが本会の原点です。その後、同23年に「國學院」が皇典講究所の教育機関として設置され、同27年にその卒業生によって「水穂会」とは別に「院友会」が組織されました。その後、「水穂会」と「院友会」は共に活動を行うようになり、現在は「院友会」として統一されております。

平成19年には発足120周年を迎え、それを記念して全国各地・各支部で様々な記念事業を実施いたしました。

平成24年10月1日、“公益法人制度改革”に伴い、従来の財団法人から一般財団法人へ移行、「一般財団法人國學院大學院友会」としてスタート致しました。

國學院大學の卒業生は「院友（いんゆう）」と称し、本会の会員となります。（本会定款第5条による）平成26年2月現在、院友の数は14万名を超え、全ての都道府県に支部が置かれ、59支部を数えます。また、マスコミ院友会、院友学術振興会、院友経済会、法学部OB・OG会という院友で組織される4つの協力団体もあり、会員相互の親睦に止まらず、様々な社会貢献活動も行っております。

本号には、「全国支部長一覧」と「お祝いメッセージ・支部総会開催予定一覧」を掲載しておりますので、お気軽に全国各地各支部へご連絡をお取りいただき、ぜひ支部総会などへご参加ください。

本会は、母校國學院大學の設立の趣旨を発揮し、本会の発展と國學院大學の隆昌に寄与することを目的としております。本会では、この目的達成のために國學院大學学生を中心とした育成事業、大学が実施する諸事業への協力支援、講座・講演会・コンサート等による社会貢献事業、その他に院友会報の発行や院友の活動の拠点としてご利用いただいている「院友会館」の運営等を行っております。

これらの様子や予定は、ホームページ上でも情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。また、ご住所やご勤務先等の変更の際は、「変更フォーム」からご連絡をお願いいたします。

HPアドレス　http://www.kokugakuin.or.jp

一期一会



髙田 一成
（たかだ・かずなり／71史）

プロフィール
昭和38年3月文学部史学科卒業。昭和38年4月（株）帝国書院入社。平成12年8月（株）帝国書院定年退社。其年より合氣道部OBの一員として大学で学生へ稽古指導。現在に至る。合氣道部OB会監査。在住地域ボランティア（社会福祉協議会）。

第122期生の皆さん、卒業おめでとうございます。私共71期生は、昭和三十四年四月入学、四年間、お世話になりました。

その間、いろいろの出来事に遭遇しました。皇太子殿下結婚式（明仁親王殿下と正田美智子さま　現今上陛下皇后陛下）、皇居から東宮仮御所（現常陸宮邸）までの馬車列ご成婚パレード。安保騒動。昭和三十九年開催東京オリンピックの準備工事等で劇的変貌を遂げていく渋谷の街の様子をつぶさに見ることが出来たこと等々。

在学中は、丁度誕生した合氣道同好会に入会。柔道部・剣道部・空手部・弓道部の協力や支援を頂き、また、他大学合気道部と交流を深め、稽古精進結実し、部に昇格を成しました。

神道が大きな縁となり、昭和三十六年秋には　合気道開祖植芝盛平翁が大勢の師範・門弟を伴い、我が大学へ来校。合気道の説明講話と演武会が厳かに催されました。当時、開祖が本部道場から大学へ出向など想像もつかない時代でした。『本部道場が、渋谷の大学に引越しをしたようだ』と他大学・関係諸団体等から羨望の眼差しが注がれたことを面映くも誇らしく感じたことが、甦ってきます。当時の純和風様式の立派な柔道場・剣道場が無くなり、そして次の代の体育館・道場も昨年二月に取り壊され、現在、新生多機能型施設が工事進行中。年の流れの速さ実感一入。

今まさに、渋谷の丘の学舎を巣立ち、社会に翔かんとする皆さんに希うことがあります。巷間、これからは国際化の時代だ！だから云々…と喧しい限り。ならばこそ、今改めて、我が大学の校歌を諳んじ吟じてみてください。そして意を熟考してみてください。芳賀矢一博士の詞に観るとおり、これから来るであろう時代を、創めから先取り折り込み済みであることに心しましょう。

敬う心、思いやる心の保持を肝に銘じ、そして、自らの視座を定め、軸をぶらさず、物事に処することを、願って止みません。

第122期生のみなさん ご卒業おめでとうございます

もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學

理事長　坂口吉一
学　長　赤井益久

渋谷キャンパス
〒150-8440　東京都渋谷区東4−10−28
電話　03(5466)0111(代表)

横浜たまプラーザキャンパス
〒225-0003　神奈川県横浜市青葉区新石川3−22−1
電話　045(904)7700(代表)

勤務先・住所等の変更のあった場合は校友課（03-5466-0131）まで必ずご連絡ください。

《院友会館のご利用、右記に関するお問合せ・お申込先》
一般財団法人國學院大學院友会
〒150-0011　東京都渋谷区東4-12-8
TEL：03-3400-7781　FAX：03-3400-7996
E-メール inyuukai@kokugakuin.or.jp
HPアドレス http://www.kokugakuin.or.jp

★消費税改正についてのお願い★

皆様ご承知のとおり、平成26年4月1日より消費税率が8%に改正されます。本会におきましても、課税対象（会館利用料・講座受講料他）のものについて従来同様外税とし、皆様から８%の消費税をお預かりさせていただきます。

何卒ご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

◆院友会館のご案内◆

～ みなさんの同窓会館です ～

國學院大學渋谷キャンパスに昭和7年から隣接している院友会館。現在の院友会館は、院友の皆様からの浄財によって昭和62年に改築竣功、同年6月に開館致しました。地上4階、地下1階の落ち着きのある空間です。

多目的ホール、大小の会議室、和室を備え、多くの皆様のご要望にお応えできるスペースを提供させていただいております。当会館は、近隣の皆様方を始め、広く一般の皆様にもご利用いただいております。どうぞ様々なご会合にご利用ください。

スタッフ一同、皆様のご来館を心からお待ちしております。

◎ご利用料金表（金額はすべて税抜）◎

単位：円

	室名	収容数/大きさ	ご利用時間帯 9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00	終日
B1F	大ホール	立食180名様 着席100名様	20,000	30,000	40,000	80,000
1F	メインロビー 談話室	☆ご自由にご利用下さい。				
2F	小会議室	22名様	15,000	20,000	20,000	40,000
3F	大会議室	60名様	17,000	25,000	25,000	55,000
	芳梅庵	茶室	20,000	20,000	20,000	40,000
	はまゆう	和室12畳	10,000	20,000	20,000	40,000
	ぼたん	和室12畳	10,000	20,000	20,000	40,000
	はまゆう・ぼたん		15,000	30,000	30,000	60,000
4F	ふじ	和室24畳	17,000	25,000	25,000	55,000
	さつき	和室24畳	17,000	25,000	25,000	55,000
	ふじ・さつき		20,000	30,000	40,000	80,000

※メンバーズカードをご提示の場合は2割引、同期会等院友のお集まりの場合は3割引とさせていただきます。國學院大學生の皆さんには特別な割引補助制度があります。ご予算に応じて会議・研修の際のお食事、ご宴会の際のお料理等も手配（ケータリング）させていただきます。ご遠慮なくお申し付け下さい。各室の様子は、HPでご覧いただけます。

◎●◎講座のご案内◎●◎

■ **古事記全講研究会**（第22期）
※5月から開講・毎回水曜日
講　師：中村 啓信氏（國學院大學名誉教授）
開催日：①5月14日②6月18日③7月9日④9月10日⑤10月8日⑥11月12日⑦12月10日 ⑧平成27年1月21日⑨2月11日⑩3月11日
時　間：14：30～16：00

■ **源氏物語講座**（第8期）～「玉鬘（たまかずら）」の巻（後半）と「初音（はつね）」の巻を読む～
※4月から開講・毎回月曜日
講　師：針本 正行氏（國學院大學副学長・文学部教授・本会副会長）
開催日：①4月14日②5月12日③6月9日④7月7日⑤8月4日⑥10月6日⑦11月10日 ⑧12月8日⑨平成27年1月19日⑩3月9日
時　間：13：30～15：00
◇詳細は、お問合せください。
会　場：院友会館大会議室
定　員：60人
受講料：16,200円（消費税込　全10回分）
（夫々）14,580円（消費税込　前回受講された方）
10,800円（消費税込　國學院大學学部生・大学院生）

◎●◎茶道教室のご案内◎●◎

○**表千家茶道お稽古**　指導：新井さきほ先生　原則：水曜日・土曜日
○**遠州流茶道お稽古**　指導：真下郁代先生　原則：火曜日
※茶道教室に関するお問い合わせは、直接指導の先生にお願いしておりますのでご了承ください。
※開催場所は、すべて國學院大學院友会館です。

挑戦する心 認め合う心



髙野 正興
（たかの・まさおき／87神）

プロフィール
昭和54年3月文学部神道学科卒業。現在、氷川神社宮司を務め、トロワ園を経営。甲州市スポーツ少年団本部長。

ご卒業おめでとうございます。早春の候、社会人として一歩を踏み出していく皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

私は、現在ぶどうとワインの町勝沼で、氏子の皆さんと一緒に神社を護るために努力するとともに、観光ぶどう園を経営し生計を立てております。

近年、敬神の念が薄くなっており、他所から越してこられた方たちの多くは氏神様に対して理解を示してくれなくなっております。その中で私は、地域の役はなるべく受けて氏子との信頼関係を築いております。

私の曽祖父は、明治十年に勝沼からフランスのトロワ市にぶどう栽培とワインの醸造技術習得の為一年間研修に行き、この分野では日本においての先駆けとなりました。その当時の日本には、私の曽祖父のような日本の近代化のため自らの身をなげうってでも頑張ろうという人たちが大勢いました。学び舎を巣立ち社会人として頑張っていくあなた方にもこの精神は受け継がれています。失敗を恐れず、自ら考え行動し、その経験を糧に次に繋げ、キャリアを積み上げていってください。

ひとつ気がかりなことは、野外でみんなと遊ぶより室内でゲーム遊びが好まれている現代に育った今の若い人たちは、コミュニケーション能力が足りないと言われています。人は、ひとりでは何もできません。積極的に、社会の中に入っていき、交友関係を広めることこそが、大事なことだと思います。社会の先輩たちは、自ら礼を尽くして教えを請うならば、喜んで教えてくれるでしょう。

若い力を信じて行動し夢に向かって歩んでいってください。皆様の、今後の活躍をお祈り申し上げます。

人生の答え
～君の人生を、君だけが信じ、強烈に生きること～



鎌倉 希旭
（かまくら・ひかる／117法務）

プロフィール
平成21年3月法科大学院法務研究科修了。修了後法律事務所の勤務を経て、日本司法支援センター（法テラス）コールセンターにおいて法律情報提供職員として勤務。平成27年4月に行われる統一地方選挙への挑戦に向けて準備中。

第122期の皆様、卒業おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

さて、ご卒業という華々しい日。私自身も未だに万年浪人人生の只中、私の言葉で皆様に何を伝えられるか、とても迷っております。

私は高校の時から議員を目指していました。大学院に進学したい、修了後は議員秘書として就職して、それから選挙に出て…などと一人で妄想していたその頃、ちょうど法科大学院の設立が進んでいたので進学を決めました。

大学院修了後、四年は仕事をしながらの勉強生活を送っていましたが、私の夢は政治家になること。結局違う道に進んでもその燻っていた灯は消えることはありませんでした。司法試験を受験する最後の年、衆議院議員選挙長野一区のある政党の候補者公募に応募しました。応募者の皆さん華々しい経歴の中、何の地位もない二十九歳の女が一人。結果は、最終面接まで残ることができました。司法試験合格までは届かず、成績も決して優秀ではなかった私ですが、このご縁で長野の政治塾に誘っていただき活動していくうちに、自分が実現したいことを形にする手段がやっと見えてきた気がします。

私は平成二十七年四月の統一地方選挙に挑みます。お金も地位もない、正社員として就職するにも厳しく追い込まれた現状ですが、近い将来に再び国政選挙への挑戦をしたいと思っています。だからこそ必ず結果を残したいと思うのです。

人生は一気呵成である必要はありません。寄り道しても失敗しても、恥ずかしくないし何だっていい。やりたいことが見つからなければ、見つかるまで探せばいい。貴方が誇れる人生を、命尽きるまで激烈に生きてください。「念ずれば花開く」という言葉がありますが、私の場合念じているだけでは花開きませんでした。それは甘い。やはり足で動くからこそ結果がついてくるのです。私もどうなるかはわかりませんが、私はいつまでも走り続ける皆さんの挑戦を応援しています。

不断の努力は いつか輝く



髙橋　豊
（たかはし・ゆたか/90史）

プロフィール
昭和57年3月卒業。埼玉県志木市立志木中学校教諭。

第122期の皆様、ご卒業おめでとうございます。

これから、様々な進路でのご活躍をお祈りします。「無事是名馬」健康には、十分気をつけてください。

おかげさまで、私は埼玉県の公立中学校教諭として三十一年目を迎えることができました。山あり谷ありの教師生活でしたが、学生時代居合道部で鍛えられたこともあり、大病もせず頑張っております。地元の志木市より文化財保護審議委員も拝命し務めておりますが、大学時代の不勉強も痛感しています。

さて、昨年は「神宮式年遷宮」の年でした。ご存知のことと思いますが、二十年ごとに正殿を遷し全社殿を造り替える行事で、飛鳥時代の天武天皇により第一回が行われて以来六十二回目を数える儀式です。私が、文化財に接する時に感じていた素朴な疑問として、なぜ神社は建て替えてしまうのだろう、ということがありました。創建の歴史は古いのに建物そのものは寺院に比べ新しいものが多く、文化財として認められないのは残念だと思っていたのです。しかしある人から「式年遷宮の理由の一つには、二十年という単位で技術を継承していく意味がある」という話をうかがいました。私には目から鱗でした。二十年たてば次の世代にバトンタッチをしなければいけないのは組織の宿命であり、その人材育成と技術の伝承という観点からみれば、式年遷宮は素晴らしいシステムであることに気づかされたのです。式年遷宮があるからこそ、若者は懸命に学ぶことを続け、年配は次世代の育成に力を注いできたのではないでしょうか。私も、ささやかながら自分の持っているものを若い先生たちに伝えねばと心に誓いました。

そんな素晴らしい歴史を持つ伊勢神宮に、海外から訪れる方も増えているということですが、明治初年の評価はどうだったのでしょうか。ジョルダン・サンド氏によれば、「イギリスの外交官アーネスト・サトウは（略）神宮の建築を『その単純さとはかなさにおいてがっかりさせる』と形容した」（岩波書店「図書」二〇一四年一月号）とのことです。その当時はこのような評価もあったのです。

卒業して新しい世界に飛び込んでいく皆さん、今度の世界であなたのことがどう評価されるかはわかりません。仕事はつらく、不本意な毎日もあるかもしれません。でも、信念を持って続けていくことはいつか日の目を見るものです。まずは、元気よく素直な気持ちでがんばってみてください。

健闘を祈ります。

共に感動や希望を与える存在に



星川 尚子
（ほしかわ・なおこ／120日文）

プロフィール
平成24年3月文学部日本文学科卒業。千葉県私立と神奈川県立の高校の講師をしながら、小中高生へ卓球の指導も行っている。

ご卒業おめでとうございます。これから新たなスタートを切る卒業生に、私からささやかなメッセージを贈ります。

今、教職関係の仕事に携わっている私は、大学では主に勉強と部活動の両立をして、充実した四年間を過ごしました。その中で学んだことは、様々な価値観を持つ人たちと関わる中で、人は互いに生かされているということです。直接会わない人とも、また自分が苦手だと思う相手とも影響し合っていることはいうまでもありません。私がここで特にお伝えしたいのは、苦手だと思う相手の言動は自分の為にならないのか、ということを今一度考えて欲しいと思います。私は自分を変えたいときに、傷付けられるほど厳しい言葉をかけてくれた人のお陰で、理想の自分に近づくことができました。自分を変えたいときというのは、ある意味強烈な刺激とエネルギーを与えてくれる人の言葉ほど、大事にするべきだと思うのです。

もう一つ皆さんにも考えて欲しいこととして、先日知り合いの人から興味深い話を聴きました。「幸せの種類は大きく三つあって、一つは幸せな家庭を築くこと。もう一つは、自分の願いを叶えること。もう一つは、人のために奉仕すること。」この言葉を聴いたときに、いずれも互いに受け入れ支え合うことで、三つの内一つでも叶えられれば素晴らしいことだと思いました。

私は、教職関係の仕事を始めて二年が経ちます。自分の力が未熟ながらも、皆様、ご卒業おめでとうございます。ご家族、関係者の皆様におかれましても心からお慶び申し上げます。

國學院大學は、特に我が国の歴史と文化を学ぶには、まさに最適であると考えております。大学の前身である皇典講究所も我が国固有の歴史と文化を確実に構築し、国家の将来の繁栄を期するために、創立されたと聞き及んでおります。卒業される皆様におかれましても、このような歴史を持つ國學院大學で学んだことを活かし、日本の歴史や文化を大切にして今後の進路に臨んで下さい。

私は現在、警察庁の附属機関である皇宮警察本部で、皇宮護衛官として勤務しています。在学中に学んだ我が国の歴史に深くかかわっている皇室の側近で働けることを誇りに思いながら、天皇皇后両陛下をはじめとする各皇族殿下の護衛、皇居及び御所の警備の任務に日々従事しております。

在学中は楽しい日々を送りました。私は高校生の頃に将来は歴史に携わる仕事がしたいと思い、大学も歴史学を希望して國學院大學文学部史学科を進路に選びました。卒業論文やレポートに取り組むために、朝から晩まで大学の図書館に入り浸りになったり、課外には好きな武道に打ち込んだりと充実した四年間でした。そして、それらの経験が今、勤務していて生きていると実感できます。

その反面あまり取り組まなかった分野で苦労していることもあります。好きな事に打ち込むばかりでは社会人としては未熟だということも学ばせて頂きました。

最後になりましたが、好きな事は当然ながらそれ以外の事も含めて、何事も取り組むのは自分自身の意志がその原動力であることは言うまでもありません。今後進学される方、就職される方など進路は様々かと思いますが、自分自身の意志を持ち、広い視野で前に進んで下さい。

皆様の今後のご活躍を心からお祈り申し上げます。

広い視野を持った 社会人として

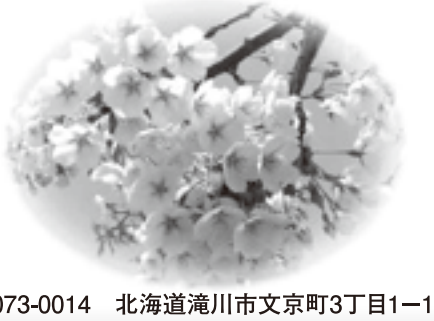


當重 恭一
（とうじゅう・きょういち／120史）

プロフィール
平成24年3月文学部史学科卒業。卒業後、皇宮警察本部に奉職。現在、坂下護衛所に勤務。

滝川市
國學院大學
北海道短期大学部
学　長　田村　弘

国　文　学　科　長　安田　義明
総　合　教　養　学　科　長　本間　登司夫
幼児・児童教育学科長　足立　心一
事　務　局　長　平野　富康



〒073-0014　北海道滝川市文京町3丁目1−1
TEL　0125-23-4111　FAX　0125-23-5590
URL　http://www.kokugakuin-jc.ac.jp

院友会全国支部長／平成26年度支部総会開催予定一覧

宮城県



①鍵（かぎ）　三夫（みつお）　81神
②985-8510
③塩竈市一森山1-1
志波彦神社・鹽竈神社
④022-367-1611
⑤志波彦神社・鹽竈神社
宮司
⑥6月21日（土）予定
⑦未定
⑧大瀧博司（93神専攻）
⑨022-367-1611
（志波彦神社・鹽竈神社）
……
⑪ご卒業おめでとう。常に向上心をもち、大きな目標に向かって、これからも邁進して下さい。

岩手県



①鈴木（すずき）　恵治（しげはる）　74史
②020-0114
③盛岡市高松3-13-8
④019-662-0372
⑥6月21日（土）予定
⑦盛岡市内
⑧佐藤辰吾（100文2）
⑨019-622-2061
（櫻山神社）
……
⑪新しい門出をお祝いします。これからが長い人生ですが、学恩・学友と院友であることを忘れないで下さい。

青森県



①木村（きむら）　正範（まさのり）　80文
②038-2761
③西津軽郡鰺ヶ沢町
舞戸町字上富田148
④0173-72-2462
⑤正八幡宮宮司
⑥未定
⑦未定
⑧齋藤和麻（92神）
⑨0173-35-1301（神明宮）
……
⑪ご卒業おめでとうございます。謙虚誠実な姿勢を忘れず、院友の誇りを胸にご活躍されますことをお祈りします。

北海道道南



①小野（おの）　孝良（たかよし）　65宗
支部長代行
②040-0034
③函館市大森町22-6
大森稲荷神社
④0138-22-2637
⑤大森稲荷神社宮司
⑥※4月26日（土）
⑦※冨茂登
⑧月舘久治（86神）
⑨0138-49-5209
FAX 0138-49-5322
……
⑪ようこそ院友会へ‼ 同窓の縁を大切に。全国に支部があり、頼りになる先輩が大勢います。気軽に事務局まで。

北海道道央



①吉田（よしだ）　源彦（もとひこ）　73神
②064-8505
③札幌市中央区宮ヶ丘474
北海道神宮
④011-611-0261
⑤北海道神宮宮司
⑥4月19日（土）予定
⑦未定
⑧中島　忍（96神）
⑨011-611-0261
（北海道神宮）
……
⑪これからは、互いに「院友」として絆を深め合い、母校発展の為、そしてこの国の未来の為に社会に貢献して参りましょう。

北海道道東



①渡辺（わたなべ）　和勇（かずお）　63政
②090-0817
③北見市常盤町5-4-5
④0157-23-6491
⑤北見冷蔵（株）
代表取締役社長
⑥10月予定
⑦帯広市内ホテル
⑧田中宏一（84経）
⑨0157-23-3822
……
⑪ご卒業おめでとうございます。國學院で培った建学の精神と知識を糧に、地域・社会でご活躍されますようお祈り申し上げます。

北海道道北



①小早川（こばやかわ）　恒徳（つねのり）　64文
②078-8321
③旭川市神楽岡11条1丁目
1-3
④0166-65-2707
⑥※6月14日（土）
⑦※花月会館
⑧岡本敦子（91文2）
⑨0166-51-1246
（旭川実業高校）
⑩inyukaidouhoku@yahoo.co.jp
……
⑪卒業おめでとうございます。これからは一社会人一院友として自らの目標を定め、ゆっくりと歩いて下さい。

支部名

支部長
顔写真

①支部長名（ふりがな）・卒業期
②郵便番号
③住　　所
④電話番号
⑤現　　職
⑥支部総会予定日
（※は決定）
⑦支部総会会場
（※は決定）
⑧事務局氏名・卒業期
⑨事務局電話番号
⑩支部のURLまたは
メールアドレス
……
⑪支部長から122期生へ
お祝いメッセージ

群馬県



①紋谷（もんや）　伸一（しんいち）　77文
②370-0083
③高崎市南新波町40
④027-343-2491
⑥9月予定
⑦未定
⑧竹内昌之（80史）
⑨027-343-6676
……
⑪祝卒業。今後の活躍を期待します。学んだことを社会で役立てて下さい。院友会で会える日が楽しみです。

栃木県



①吉田（よしだ）　健彦（たけひこ）
66文2／67神専攻
②321-1431
③日光市山内2307
日光二荒山神社
④0288-54-0535
⑤日光二荒山神社宮司
⑥7月8日（日）予定
⑦二荒山会館（宇都宮市）
⑧石坂昌朗（74文）
⑨0282-22-5511
（國學院大學栃木学園）
……
⑪ご卒業おめでとうございます。院友として社会貢献されるみなさまの前途に幸多きことを祈念申し上げます。

茨城県



①塙（はなわ）　東男（はるお）　75神
②309-1611
③笠間市笠間1
笠間稲荷神社
④0296-73-0001
⑤笠間稲荷神社宮司
⑥7月の日曜日を予定
⑦未定
⑧太田壽男
（72神研/75文2）
⑨0296-73-0001
（笠間稲荷神社）
⑩info@kasama.or.jp
……
⑪卒業おめでとう。何事も終始慎みをもって当れば必ず成就します。ご活躍をお祈り申し上げます。

福島県会津



①戸内（とのうち）　康雅（やすまさ）　61神研2
②969-6584
③河沼郡会津坂下町
塔寺2859
④0242-83-2553
⑤心清水八幡神社宮司
⑥未定
⑦未定
⑧戸内英景（93神）
⑨0242-83-2553
……
⑪ご卒業おめでとうございます。ご両親はもとより、兄弟姉妹の皆さんも一安堵。人生の一区切りにあたり、頑張れ!

福島県中通り



①緑川（みどりかわ）　孝夫（たかお）　81文
②961-0102
③西白河郡中島村滑津
字元村123
④0248-52-2665
⑤福島県特別支援教育振興会県南支部長
⑥**※5月10日（土）**
⑦**※郡山ビューホテルアネックス**
⑧安藤美保（116神）
⑨024-932-1521
（開成山大神宮）
……
⑪祝ご卒業。仕事を地味に黙々と積み重ね、人に尽くすことを喜びとし、誇りをもって共に歩んでいきましょう。

福島県浜通り



①山名（やまな）　隆弘（たかひろ）　72史
②970-0105
③いわき市平荒波字宮前26
④0246-34-9212
⑤大國魂神社宮司
⑥**※5月10日（土）**
⑦**※郡山ビューホテルアネックス**
⑧金土重順
（86史/87神専攻）
⑨0246-43-1001
（金刀比羅神社）
⑩konpira@lapis.plala.or.jp
……
⑪博覧強記か或いは一事徹底して追随を許さぬ仕事に挑むか。何れにせよやり甲斐のある人生を創造されるよう。

山形県



①緒方（おがた）　久信（ひさのぶ）　69神
②997-0292
③鶴岡市羽黒町手向
字手向7　出羽三山神社
④0235-62-2355
⑤出羽三山神社宮司
⑥※6月28日（土）
⑦※いでは文化記念館
⑧橘　貴（83文/84神専攻）
⑨023-622-4509
（山形県神社庁）
……
⑪卒業お目出度う。今後は社会人として感謝に敵なく反省に終りなしの心を以って、日々活動されん事を期待します。

秋田県



①豊島（とよしま）　笑子（えみこ）　67文
②010-0041
③秋田市広面字土手下
40-3
④018-834-9489
⑥※8月23日（土）
⑦※イヤタカ（秋田市）
⑧加藤　繁（81文）
⑨018-823-6026
……
⑪日本人として正しい日本語を身につけたい。日本の文化思想を理解した、本物の国際人になっていただきたい。

東京都南多摩



①松宮（まつみや）　兼房（かねふさ）
73神／76修神
②192-0046
③八王子市明神町4-10-3
④042-642-2551（神社）
⑤子安神社宮司
⑥※6月21日（土）
⑦※マロウドイン八王子
⑧茂木コウ（69史2）
⑨042-652-2067
……
⑪ご卒業おめでとうございます。ようこそ院友会へ。諸君の、希望に燃える新しい力を期待しております。

東京都北多摩



①津戸（つど）　最（まさる）　65文
②186-0011
③国立市谷保5209
④042-576-5123
⑤谷保天満宮宮司
⑥6月予定
⑦大國魂神社結婚式場
⑧藤野正開（87神）
⑨042-362-2130
（大國魂神社）
……
⑪新院友の皆さんようこそ。当支部では各市に地域密着の院友組織を構築しています。ぜひ地方院友会に声掛けを。君達を応援します。

東京都二十三区



①千野（ちの）　隆司（たかし）　82文
②179-0071
③練馬区旭町3-32-22-904
④03-3977-0831
⑤作家
⑥11月22日（土）予定
⑦國學院大學常磐松ホール
⑧杉本久男（86法）
⑨03-5466-6745
（國學院大學研究開発
推進機構事務課）
……
⑪辛くて苦しいことは必ずあります。それでも自分の可能性を信じてください。信じている限り、道は開かれます。

千葉県



①山本（やまもと）　富彦（とみひこ）　76法
②290-0171
③市原市潤井戸667
④0436-74-1192
⑤民生委員
⑥6月予定
⑦未定
⑧工藤　敬（84文）
⑨047-324-0839
……
⑪卒業して10年経つと國學院を出て良かったと思い、20年経つと本当に良かったと思う。30年経つとありがたく思う。

埼玉県北



①中山（なかやま）　高嶺（たかね）　77神
②369-1902
③秩父市三峰298-1
三峯神社
④0494-55-0241
⑤三峯神社宮司
⑥8月予定
⑦秩父神社参集殿（秩父市）
⑧浅見知史（108神）
⑨0494-22-0262（秩父神社）
……
⑪ご卒業おめでとうございます。その日その日が一年中の最良の日であると思って頑張ってください。

埼玉県南



①塩野（しおの）　博（ひろし）　73史
②365-0077
③鴻巣市雷電1-2-4
④048-541-2222
⑥6月の日曜日を予定
⑦さいたま市内
⑧今泉泰之（78史）
⑨048-643-3971
……
⑪ご卒業おめでとうございます。新人生の門出を心からお祝いいたします。社会での諸君の活躍を期待します。

埼玉県西



①中野（なかの）　誠（まこと）　70文
②350-0827
③川越市寺山726
④04-922-5405
⑤八咫神社宮司
⑥7月5日（土）予定
⑦未定
⑧原　泰明（96神）
⑨049-225-1996
（山田八幡神社）
……
⑪ご卒業お目出度うございます。目の前の課題に全力を注ぎ、限界を広げる習慣をつければ、必ず何かで成功します。

埼玉県東



①小林（こばやし）　操（みさお）　80法
②343-0025
③越谷市大沢3-13-38
④048-974-8244（事務所）
⑤小林操税理士事務所
⑥未定
⑦未定
⑧後藤一炊（83経）
⑨048-975-6685
⑩kobayashi-m@tac-mk.jp
……
⑪卒業おめでとうございます。社会で困難なことがあったときは、支部に相談してください。

岐阜県



①水野（みずの）　一（はじめ）　66史
②502-0851
③岐阜市鷺山1768-5
④058-232-5331
⑥8月3日（日）予定
⑦未定
⑧吉田　勉（66文）
⑨058-251-0866
……
⑪ご卒業を祝します。いよよ「華は角ぐむ（徒然草）」。今から巡り合う多くの困難の中で、あなたの運命を切り開いてください。

長野県



①佐々木（ささき）　章（あきら）　79史
②381-2205
③長野市青木島町大塚
1562-342
④026-284-8857
⑤信学会 長野幼稚園園長
⑥※8月2日（土）
⑦シルクホテル（飯田駅前）
⑧齋藤英之
（95神/97博前神）
⑨026-223-7580（犀川神社）
⑩fwgc0569@mb.infoweb.ne.jp
……
⑪「随所作主　立処皆真」人の中で生き、自分の場所で精いっぱい素敵な花を咲かせ、一隅を照らす人になって下さい。

山梨県



①羽中田（はなかだ）　進（すすむ）
72政/73神専攻
②400-0013
③甲府市岩窪町608
山梨縣護國神社
④055-252-6371
⑤山梨縣護國神社宮司
⑥未定
⑦未定
⑧内藤　寛（86神）
⑨055-252-2609
（武田神社）
⑩inyuu120@yahoo.co.jp
……
⑪122期生の皆様ご卒業おめでとうございます。未来の日本のリーダーとしてのご活躍をお祈りいたします。

福井県



①宮川（みやかわ）　脩（おさむ）
71神研/75文2/76神専攻
②910-0016
③福井市大宮2-13-8
福井縣護國神社
④0776-22-5872
⑤福井縣護國神社宮司
⑥未定
⑦未定
⑧小泉文仁（105別専2）
⑨0778-28-1539
……
⑪失敗は落胆の原因ではなく、新鮮な刺激である。と（本田宗一郎）言う。諸君も学風に答えるべし。健闘をお祈り致します。

石川県



①長谷（はせ）　勝彦（かつひこ）
72文／73神専攻
②920-0965
③金沢市笠舞3-23-15
④076-262-8624
⑤猿丸神社宮司
⑥8月末か9月初旬予定
⑦未定
⑧山下裕嗣
（94法/95神専攻）
⑨076-272-0680（白山比咩神社）
⑩http://inyu-ishikawa.keddy.net/
Eメール：inyu-ishikawa@keddy.net
……
⑪ご卒業おめでとうございます。社会は、卓越した創造力と優秀な企画力、弛まない努力を君達に期待しています。

富山県



①藤井（ふじい）　秀弘（ひでひろ）　62宗
②932-0252
③南砺市高瀬291
高瀬神社
④0763-82-0932
⑤高瀬神社宮司
⑥9月予定
⑦砺波市内にて
⑧藤井秀嗣（92神）
⑨0763-82-0932
（高瀬神社）
⑩hfujii@takase.or.jp
……
⑪院友の「輪」を更に大きく広げましょう。支部活動にご参加下さい。新院友諸君のご活躍をお祈りしております。

新潟県



①武田（たけだ）　英徳（ひでのり）　80文
②950-2011
③新潟市西区小針上山3-30
④025-230-3817
⑤新潟清心女子高校講師
⑥未定
⑦未定
⑧青山 洋一（107文2／110博前文）
⑨0254-22-3888
⑩no_substitute_groove@i.softbank.jp
……
⑪一都栄えて地方枯るでは日本の未来は危うい。地方からその魅力を一緒に発信しよう。総会で会いましょう。

神奈川県



①吉田（よしだ）　茂穂（しげほ）
73政／74神専攻
②248-8588
③鎌倉市雪ノ下2-1-31
鶴岡八幡宮
④0467-22-0315
⑤鶴岡八幡宮宮司
⑥6月予定
⑦未定
⑧當麻洋一（97神）
⑨0467-22-0315
（鶴岡八幡宮）
……
⑪ご卒業おめでとう。大学で学んだことを胸に、新院友、新社会人としてのご活躍をお祈り申し上げます。

●●● 院友会全国支部長／平成26年度支部総会開催予定一覧 ●●●

大阪府



①若月 直（わかつき ただし） 67史
②573-0122
③枚方市津田東町3-23-6
④072-858-4048
⑤枚方市老人クラブ連合会会長
⑥※6月21日（土）
⑦※大阪天満宮 天満宮会館
⑧米村昌彦（92神専攻）
⑨06-6353-0025（大阪天満宮）

⑪祝ご卒業。世界に誇れる我国の伝統文化を堅持し、自主性と信念を持ち、社会でのご活躍を期待します。

▼夏期講座は8月中に大阪天満宮内（天満宮会館か梅香学院）で開催します。

京都府



①田中 弘清（たなか ひろきよ） 74神
②614-8588
③八幡市八幡高坊30 石清水八幡宮
④075-981-3001
⑤石清水八幡宮名誉宮司
⑥7月28日（月）予定
⑦京都センチュリーホテル
⑧大久保博範（95神）
⑨075-981-3001（石清水八幡宮）

⑪ご卒業おめでとうございます。新しい門出にあたり、ご多幸とご健康をお祈りいたします。

滋賀県



①岳 尋幸（おか ひろゆき） 66宗
②523-0828
③近江八幡市宮内町257 日牟禮八幡宮
④0748-32-3151
⑤日牟禮八幡宮宮司
⑥7月か8月の末日を予定
⑦大津市内
⑧山本賢司（78史/79神専攻）
⑨0749-22-0822（滋賀縣護國神社）

⑪卒業おめでとう。院友先輩と新たな絆を結ぶため、地元の支部総会に参加下さい。歓迎して皆が応援します。活躍を祈ります。

三重県



①馬場 高弘（ばば たかひろ） 73史
②515-0045
③松阪市駅部田町348-9
④0598-26-5313
⑥未定
⑦未定
⑧孫福弘明（91神）
⑨0596-24-1111（神宮司庁）

⑪いよいよ社会人としての生活が始まりますね。今の新鮮な気持ちを忘れずに、好奇心と向上心をもってこれからも学んで下さい。

愛知県



①野中 昌介（のなか まさすけ） 72文
②477-0032
③東海市加木屋町 鎌吉良根53-238
④0562-34-7981
⑤中京大学日本文学科講師
⑥6月21日（土）予定
⑦ルプラ王山
⑧水野敦之（96文）
⑨052-853-0050（名古屋経済大学高蔵高校）

⑪ご卒業おめでとう。國學院の教育は、他大学のそれを凌駕しています。だから自信を持て。他大学出身者には負けるな。

静岡県西部



①海瀬 亮（かいせ あきら） 72文
②439-0006
③菊川市堀之内1082-1
④0537-77-8288
⑤カイセ産業（有） 代表取締役社長
⑥6月28日（土）予定
⑦ホテルクラウンパレス浜松
⑧前原優介（100史）
⑨090-6941-4225

⑪ご卒業おめでとう。実社会では何事も前向き姿勢で、人との和を大切に、一度しかない人生を楽しんで下さい。

▼硬式野球部鳥山泰孝監督による講演会（公益事業・一般公開・無料）を行います。詳細は事務局まで。

静岡県中部



①天野 忍（あまの しのぶ） 80史
②420-0847
③静岡市葵区西千代田町 28-13
④054-247-3611
⑤常葉学園大学教育学部 教授
⑥9月6日（土）予定
⑦クーポール会館（静岡市）
⑧仁科泰彦（89神2）
⑨054-237-2438（久能山東照宮）
⑩s-amano@tokoha-u.ac.jp

⑪少子高齢社会のなか、日本文化が見直され、まさに若い院友諸氏の活躍が期待されている。共に頑張っていこう。

静岡県東部



①秋津 温（あきつ おん） 85文
②411-0845
③三島市加屋町4-32
④055-972-9089
⑤県立三島南高等学校 副校長
⑥6月下旬予定
⑦三嶋大社
⑧矢田部盛男（102文/103神専攻）
⑨055-975-0172（三嶋大社）

⑪ご卒業おめでとうございます。國學院出身者として誇りをもって、社会で活躍されることを祈念します。

山口県



①水野 直房（みずの なおふさ） 65史
②750-0003
③下関市阿弥陀寺町4-1 赤間神宮
④083-231-4138
⑤赤間神宮名誉宮司
⑥8月7日（木）予定
⑦赤間神宮龍宮殿
⑧水野大直（99神専攻）
⑨083-231-4138（赤間神宮）

⑪卒業おめでとう。院友の一員として誇りを持って社会に貢献されるよう期待します。

広島県



①多賀 嗣人（たが つぐと） 71政
②737-0045
③呉市本通6-7-17
④0823-22-4521（代）
⑤㈲多賀本店代表者
⑥※7月5日（土）
⑦※メルパルク広島
⑧宮嵜圭爾（84史/89神専攻）
⑨0829-44-2020（厳島神社）

⑪新院友諸君卒業心よりお祝い申し上げます。各支部共に院友会入会大歓迎です。又社会での活躍期待し祈っていますよ。

岡山県



①田渕 克昌（たぶち かつまさ） 68政
②700-0055
③岡山市北区西崎2-8-49
④086-253-8211
⑥6月予定
⑦未定
⑧河野 薫（95神専攻）
⑨086-272-3017（岡山縣護國神社）

⑪ご卒業お目出とうございます。社会の一員として、また院友会の会員として大いに活躍されん事を期待しています。

島根県



①青木 義興（あおき よしおき） 69史／70神専攻
②690-0025
③松江市八幡町303 平濱八幡宮・武内神社
④0852-37-0435
⑤平濱八幡宮宮司
⑥未定
⑦未定
⑧青木義親（103神）
⑨0852-37-0435（平濱八幡宮・武内神社）

⑪ご卒業お芽出度ございます。若さを武器に、未知の世界を切り開き進んでいってください。

鳥取県



①廣谷 啓一（ひろたに けいいち） 79法
②682-0852
③倉吉市丸山町9-1
④0858-28-1272
⑥8月下旬予定
⑦鳥取市内
⑧池田豊具（101神）
⑨0858-35-3309

⑪ご卒業おめでとう！人生の楽しさ厳しさを体験してください。全国の院友が皆様との歓談を楽しみにしています。

和歌山県



①瀬村 浩璽（せむら こうじ） 74政
②640-8453
③和歌山市木ノ本1039-2
④073-453-4555
⑤㈱瀬村建築測量事務所 代表
⑥未定
⑦未定
⑧小山譽城（81史/83修史）
⑨073-471-8523

⑪部活、バイト、恋愛等で青春を謳歌した人も勉学一筋の人も、その経験を人生の試練を乗り越える糧にして下さい。

奈良県



①古川 通明（ふるかわ みちあき） 65史
②639-3433
③吉野郡吉野町新子362
④0746-36-6763
⑤国立自然公園指導員会
⑥未定
⑦未定
⑧塙 国秀（88神）
⑨0744-22-3271（橿原神宮）

⑪ご卒業おめでとう。國學院の誇りを堅持して、若い力と感性で人生に挑戦してください。ご多幸を祈る。

兵庫県



①西井 璋（にしい あきら） 74別神専
②662-0867
③西宮市大社町7-7 廣田神社
④0798-74-3489
⑤廣田神社宮司
⑥未定
⑦未定
⑧山森之寿（100神2）
⑨078-321-3851（生田神社）

⑪卒業おめでとうございます。いよいよ実社会への舟出、國學の精神で乗り切って下さい。

熊本県



①湯田 栄弘（ゆた しげひろ） 73神研／75神
②860-0002
③熊本市本丸二番1号 加藤神社
④096-352-7316
⑤加藤神社宮司
⑥8月23日（土）予定
⑦KKRホテル熊本
⑧山本廣勝（97文）
⑨096-352-7189

⑪ご卒業お芽出度う。心よりお祝いたします。あなたの健康と幸福を祈ります。支部総会の出席を待っています。

▼5月10日（土）に一般公開事業を実施。詳細は事務局まで。

長崎県



①吉田 慎一（よしだ しんいち） 82経
②851-2126
③西彼杵郡長与町吉無田郷 2049-141
④095-883-2282
⑤長与町長
⑥8月予定
⑦佐世保市内
⑧久保昭彦（88経）
⑨095-838-4309

⑪ご卒業を祝します。嫌なことは嫌だという勇気を持つことは大事。これからは気をつかうより頭をつかう訓練を！

佐賀県



①中村 直紀（なかむら なおき） 79経
②849-0937
③佐賀市鍋島6-8-5
④0952-31-8189
⑤㈱中村電機製作所社長
⑥6月予定
⑦佐嘉神社記念館
⑧辻 勝之（88文2）
⑨0952-32-2086

⑪社会において当たり前のことを、当たり前に出来ない人が増えている。当たり前のことが出来てから他のことに挑戦しよう！

福岡県



①田村 靖邦（たむら やすくに） 74政／75神専攻
②812-0053
③福岡市東区箱崎1-22-1 筥崎宮
④092-641-7431
⑤筥崎宮宮司
⑥未定
⑦未定
⑧山本泰正（91神）
⑨092-641-7431（筥崎宮）

⑪君たちは縁しあって國學院へ入学されました。その縁しとご恩を忘れずに、これからの人生を過ごして下さい。

高知県



①大久保 千尭（おおくぼ ちたか） 73史
②781-0270
③高知市長浜4067
④088-841-3296
⑤若宮八幡宮宮司
⑥未定
⑦未定
⑧山中隆寛（102神2）
⑨088-832-2896（天満宮）

⑪ご卒業おめでとう。今や日本の真価が問われる時です。本校の卒業生であることを矜持とし生きて下さい。

愛媛県



①中川 貴好（なかがわ きよし） 53専
②790-0047
③松山市余戸南4-14-24
④089-971-0486
⑤伊豫豆比古命神社 権禰宜
⑥未定
⑦未定
⑧眞鍋豊孝（95神）
⑨089-956-0321（伊豫豆比古命神社）

⑪122期の皆さん卒業おめでとうございます。信念を持して世界に雄飛されむことを祈念いたします。

香川県



①松本 豊胤（まつもと とよつぐ） 66史
②769-0311
③仲多度郡まんのう町 買田794
④0877-75-2847
⑥8月予定
⑦高松市内
⑧宮本守也（68史）
⑨0877-49-0805

⑪社会に出ても、常に学ぶことを忘れないで下さい。信頼できる友人と尊敬できる先輩と親交を深めて下さい。

徳島県



①梅枝 紘一（うめがえ こういち） 70史／71神専攻
②775-0101
③海部郡海陽町浅川字 大田35
④0884-73-1727
⑤徳島文理大学
⑥未定
⑦未定
⑧大岡 慶久（75経）
⑨088-674-4938

⑪卒業おめでとう。社会は真面目だけでは通用しない。勇気をもって自己主張できる言動力を身につけてください。

法学部OB・OG会（協力団体）



①秋元 善行（あきもと よしゆき） 86法
②335-0023
③戸田市本町3-15-22
④048-446-0603
⑤弁護士（三和法律特許事務所）
⑥未定
⑦未定
⑧関 秀二（83法2）
⑨03-5466-0794（國學院大學教学事務部）
⑩http://www2.kokugakuin.ac.jp/jurist/

⑪ご卒業おめでとうございます。院友の一員としての誇りを持ち、更なるご活躍を心よりご祈念申し上げます。

院友経済会（協力団体）



①青木 宏之（あおき ひろゆき） 73政
②260-0844
③千葉市中央区千葉寺町 209-4
④043-265-3069
⑥未定
⑦未定
⑧橋本憲市郎（88経）
⑨03-5466-0809（國學院大學総合企画部）
⑩http://www2.kokugakuin.ac.jp/inyu-economics/

⑪ご卒業おめでとうございます。何時迄も母校の存在を忘れず羽ばたかれ、院友会の総会にご参加下さい。

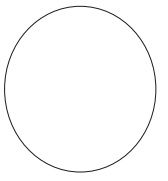
院友学術振興会（協力団体）



①菅野 雅雄（すがの まさお） 65文2／68修文／71博文
②236-0042
③横浜市金沢区釜利谷東 3-18-1-1103
④045-784-8613
⑥未定
⑦未定
⑧松田 稔（64文）
⑨03-3311-7621

⑪卒業おめでとう。お祝いに心掛けるべき孔子の言葉を贈ります。曰く、過ちては則ち改むるに憚ることなかれ。

マスコミ院友会（協力団体）



※平成26年7月の総会で新会長を選出予定
⑥7月中旬予定
⑦未定
⑧大塚智彦（89史）
⑨080-3012-2142
⑩garuda1800@yahoo.co.jp

⑪人生は登山と同じです。決して焦ったり急いではいけない。目的地を定め、一歩ずつ、確実に歩を進めてください。

沖縄県



①蓑田 和男（みのだ かずお） 85経
②900-0005
③那覇市天久1-7-3-202
④090-866-0703
⑤琉球放送㈱ アナウンサー
⑥未定
⑦未定
⑧吉田久賀（109神2）
⑨098-868-3697（波上宮）
⑩naminoue@nirai.ne.jp

⑪新院友の皆さん、人生は光陰矢の如し、一日を大切に、そしてグローバル化の中、国学の心を持って翔いて下さい。

鹿児島県



①伊東 昭建（いとう あきたつ） 76神
②899-0123
③出水市下鯖町1272
④0996-67-2800
⑤加紫久利神社宮司
⑥未定
⑦ホテル吹上荘
⑧木佐木誠二（95神2）
⑨099-222-1820（照國神社）

⑪神宮式年遷宮の原点は常若です。皆様も常に若々しい清らかな清浄さを、多くの人々に美しく守り伝えて下さい。

宮崎県



①杉田 秀清（すぎた ひできよ） 67史／81神専攻
②880-0053
③宮崎市神宮2-4-1 宮崎神宮
④0985-27-4004
⑤宮崎神宮宮司
⑥8月下旬予定
⑦神宮会館
⑧須田明典（88神2）
⑨0985-27-4004（宮崎神宮）

⑪皆様方のご卒業を心よりお祝い申し上げます。全国の諸先輩の方々と共に、今後の皆様方のご活躍をお祈り致します。

大分県



①野崎 邦康（のざき くにやす） 71文
②870-1172
③大分市緑が丘5-7-4
④090-9407-6125
⑤自治会長
⑥9月上旬予定
⑦春日神社
⑧塩月洋二（87法）
⑨097-553-1485

⑪ご卒業おめでとうございます。院友としての誇りを持ち益々のご活躍をお祈りします。大分県支部会は、皆さんを心から歓迎します。

いん 國學院 ふぉめえしょん

▼大学の開放施設

院友の方も、外部の方も、大学に寄って頂いてその場で利用できる施設は限られてしまいます。懐かしい教室も研究室も、なかなか伺えないものです。そうした時に外部にも開放されている施設として、本学には博物館と学生食堂があります。

▼来館者を圧倒する博物館

「國學院大學博物館」の名称は、今年度四月に改称したものです。かつての考古学資料館、神道資料館、校史資料室記念展示室の3施設の集合体として「伝統文化リサーチセンター資料館」の名称で渋谷キャンパスの学術メディアセンター地下一階に、平成二十年四月に開設しました。これは文部科学省による私立大学学術研究高度化推進事業「オープン・リサーチ・センター整備事業」の採択によるもので、この内容自体は昨年度三月で終了。それに伴う改称で、大学博物館として本格的な活動をはじめる機会ともなりました。


國學院大學博物館

博物館の展示スペースは千六百㎡。全国の大学博物館が平均七百㎡という中、この広い空間が本学の教育と研究成果公開の場となっています。考古学資料の世界的に著名な縄文時代の火焔土器や、重要文化財である姉崎二子塚古墳（千葉県）の石枕、神道資料の石清水祭供花神饌や吉田神社行事壇復元模型、また校史資料では本学創立期からの資料や教員紹介の他、本学建学に関わられた有栖川宮家ゆかりの資料もあり、来館者を飽きさせることはありません。特に山ノ神遺跡の実物大復元模型は、大神神社のご祭神である三輪山の山中にある磐座の祭祀遺跡で、遺跡の整備が行われてしまった現在、当時の姿を見ることは出来ない遺跡の復元模型です。また常設展・企画展に対応した学芸員によるミュージアムトークも人気があり、不定期ですが土曜日を中心に、月に数回実施しています。詳細な展示内容やミュージアムトークの開催日等は、博物館のホームページに掲載されています。確認の上、ご来館ください。



平成26年度ホームカミングデー
開催日決定!!

☆渋谷キャンパス
10月18日(土)
◇たまプラーザキャンパス
10月19日(日)

どうぞ、楽しい1日をお過ごしください。

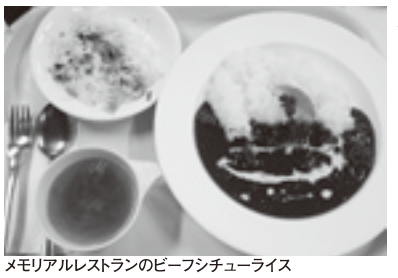
▼充実した学生食堂

学生食堂は、渋谷にはかつて百周年記念館地下一階にあり、現在三号館二階に移転した洋食中心の「メモリアルレストラン」や、同じ三号館一階の和食中心の「和[NAGOMI]」、学術メディアセンター一階の「カフェラウンジ若木が丘」があります。最近世間でも大学学生食堂の人気は高く、特集記事もよく目にします。そうした中、メモリアルレストランの「ビーフシチューライス」、そして和[NAGOMI]の「讃岐うどん」は、各雑誌・新聞で絶賛されるメニューで、メディアでも度々高い評価を受けています。

カフェラウンジ若木が丘のコーヒーも有機コーヒー豆を使用しているなど、味に拘りがあります。外部研究者から某チェーン系喫茶店よりも美味しいとの声も聞かれます。店舗の外にはテラスのテーブルもあり、寒い日には毛布も借用できます。

また、たまプラーザキャンパスの学生食堂には、若木21の五階「ヒルトップ」と、昨秋十月にオープンした二号館一階の「カフェラウンジ万葉の小径（こみち）」があります。ヒルトップはジューシーな定食を含めた、ボリューム感のある食事を提供しています。

カフェラウンジ万葉の小径は日替わりの和定食やパスタ等の定食メニュー、そして丼ものメニューなどの品ぞろえです。その他に、カフェメニューとしてコーヒーはもちろんのこと、焼きたてパンやサラダ、スイーツも準備しています。店舗内は、和風を意識した団体で利用できる個室や、地域住民の利用を意識したキッズコーナーも常備されています。また、屋外のウッドデッキからは目の前に桜並木が広がり格別です。桜の花見の時期には人気スポットになることが請け合いです。


メモリアルレストランのビーフシチューライス

母校の日々の移ろいは、ほぼ毎日更新しているWebサイト「取材日誌」(http://pr.kokugakuin.ac.jp) で紹介しています。またtwitterとfacebookにも「取材日誌」と連携して情報を発信しています。そして紙面『國學院大學学報』でも母校の紹介・報告を掲載しております。是非こちらもご購読ください。定期購読については、総合企画部広報課まで。年間購読料金五百円

電話：〇三（五四六六）〇一三〇
FAX：〇三（五四六六）〇五二八
kouho@kokugakuin.ac.jp

平成26年新年院友交歓会開催
今年も元気に 力を合わせて


吉田会長の挨拶

本会新春恒例の新年院友交歓会が、平成二十六年一月二十五日（土）十七時から、院友会館地下大ホールで賑やかに開催されました。

中里総務部長の進行により、今井亮副会長が開会を宣言。一同で国歌を斉唱したあと、吉田茂穂会長が登壇し、「皆で心を一つにし、力を合わせて、今年も母校や後輩たちを応援して参りましょう」と挨拶。赤井益久学長からは母校の様子や方向を含めたご祝辞を頂き、鏡開きに移りました。学校法人國學院大學坂口吉一理事長、赤井学長、若木育成会佐野睦仁会長、本会吉田会長がよいしょ、よいしょと力強い掛け声で鏡を開くと、会場内は大きな拍手。坂口理事長の発声で乾杯となった。鏡開きの樽酒は、明治神宮からご寄贈を頂きました。

会場内で歓談が進む中、壇上には院友みんなで応援している強化三部会の監督・選手達がかわるがわるに登壇。柔道部・陸上競技部・硬式野球部の監督や選手達から、今年の抱負やそれぞれの熱い想いが語られると、会場内からも〝檄〟が飛び、一層の盛り上がりを見せました。

三部会のことを語り合いながらも時の経つ中、恒例の大福引大会に移った。今年も福の神・三遊亭遊吉師匠が進行。楽しい時間を演出して頂きました。この福引大会には、大勢のみなさまから今年も豪華な景品を沢山いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

懐かしい國大小唄を歌い、校歌を三番まで斉唱する頃、誰しもが大きな声になっていました。応援団OBで本会千葉県支部長でもある山本富彦さんのリードとエールが、心地よく響きました。

針本正行副会長の閉会の言葉をもって、五月二十四日の院友大会での再会を約束して、散会となりました。当日の参加者は百五十名。

いつまでもお元気で

この三月末日をもって、次の方々が定年で母校を退職されます。お元気で今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

※（　）内は専任として奉職された年月日。敬称略。

【教員】

◎松尾葦江（まつおあしえ）・文学部教授
（平成十四年四月一日）

◎上田正行（うえだまさゆき）・文学部教授
（特別専任）
（平成二十一年四月一日）

◎横山實（よこやまみのる）・法学部教授
（昭和五十六年四月一日）

◎海老沢礼司（えびさわれいじ）・人間開発学部教授
（昭和四十一年四月一日）

◎矢吹昇司（やぶきしょうじ）・人間開発学部教授
（昭和四十九年四月一日）

【職員】

◎加藤元茂（かとうもとしげ）・法人事務局長
（昭和四十七年四月一日）

〈福引等の景品にご協賛を戴いた方々〉

◎順不同

・國學院大學様
・國學院大學若木育成会様
・國學院大學生活協同組合様
・明治神宮様
・鶴岡八幡宮様
・日光東照宮 宮司 稲葉久雄様
・甲斐國一宮 浅間神社様
・明治記念館様
・大成建設㈱様
・㈱協立建築設計事務所／協立ファシリティーズ㈱様
・㈱キャンパスサービス ヒルトップ様
・㈱キャンパスサービス 和[NAGOMI]様
・㈱キャンパスサービス カフェラウンジ若木が丘様
・㈱キャンパスサービス 万葉の小径様
・伸和印刷㈱様
・㈱おうふう様
・グランドプリンスホテル新高輪様
・レストラン赤坂クーポール青山店様
・㈱トップコート 植松　正様（79期）
・㈱ミヤギ 出口敏正様（101期）
・柴崎芳雄様（63期）
・山崎　武様（68期）
・佐藤豊子様（70期）
・山本富彦様（76期）
・小河原盛男様（86期）
・竹内鉄雄様（87期）
・山口耕司様（89期）
・村上侑美枝様（正）

◆酒肴料を戴いた方々
・学校法人國學院大學　理事長　坂口吉一様
・國學院大學　学長　赤井益久様
・國學院大學若木育成会様
・國學院大學久我山中学高等学校様
・國學院大學栃木学園様
・鶴岡八幡宮　宮司　吉田茂穂様
・明治神宮様
・日枝神社　宮司　宮西惟道様
・大宮八幡宮　宮司　鎌田紀彦様
・中目黒八幡神社　宮司　岡部定征様
・上総國一之宮　玉前神社　宮司　栗原崇次様

ありがとうございました



鶴岡八幡宮
宮司 吉田茂穂
〒248−8588　鎌倉市雪ノ下2の1の31
電話　0467−22−0315
ホームページアドレス:www.hachimangu.or.jp
E-Mail:mail@hachimangu.or.jp



相模國一之宮
寒川神社
宮司 利根康教
神奈川県高座郡寒川町宮山3916
電話　0467−75−0004(代)
http://www.samukawajinjya.jp



明治神宮
名誉宮司　外山勝志
宮　司　中島精太郎
権宮司　宮﨑重廣
権宮司　男成洋三
権宮司　網谷道弘
〒151-8557　東京都渋谷区代々木神園町1−1
電話　03-3379-5511

國學院高等学校

〒150-0001　東京都渋谷区神宮前2丁目2番3号
電　話　03−3403−2331（代）

國學院大學久我山中学高等学校

学事顧問　川　福　基　之
校　　長　今　井　寛　人
教　職　員　一　同
〒168-0082　東京都杉並区久我山1丁目9番1号
電　話　03-3334-1151（代）

神道大教本局

〒106-0031　東京都港区西麻布4−9−2
電　話　03−3407−0524
ＦＡＸ　03−3407−5655

上川神社

宮　司　柴　田　直　儀
〒078-8327　旭川市神楽岡公園
電　話　0166−65−3151

樽前山神社

宮　司　永　井　承　邦
〒053-0035　苫小牧市高丘6番地49
電　話　0144−36−6661
ＦＡＸ　0144−36−6652

北海道神宮

名誉宮司　原　口　法　義
宮　　司　吉　田　源　彦
〒064-8505　札幌市中央区宮ヶ丘474
電　話　011−611−0261

宮城県神社庁

庁　長　千　葉　博　男
〒980-0014　仙台市青葉区本町1−9−8
電　話　022−222−6663

秋田県神社庁

庁　長　面　山　浩　康
副庁長　佐々木　宮　廣
副庁長　安　倍　良　行
〒010-1427　秋田市仁井田新田2丁目15番26号
電　話　018−892−7932
ＦＡＸ　018−892−7793

笠間稲荷神社

宮　司　塙　　東　男
笠間稲荷美術館
館　長　塙　　東　男
〒309-1611　笠間市笠間1
電　話　0296−73−0001（代）
ＦＡＸ　0296−73−0002

宇都宮二荒山神社

宮　司　助　川　通　恭
〒320-0026　栃木県宇都宮市馬場通り1−1−1
電　話　028−622−5271



ご婚礼に、パーティに
明治記念館

明治神宮　結婚式場
明治記念館
http://www.meijikinenkan.gr.jp
〒107-8507　東京都港区元赤坂 2-2-23　TEL.03-3403-1171(大代表)



学校法人　國學院大學栃木学園
理事長　木村　好成　　事務局長　小藤　清
〒328-8588　栃木市平井町608　電話　0282−22−5511

國學院大學栃木短期大学
学　長　中村　幸弘　　学　監　木村　好成

國學院大學栃木高等学校
校　長　影山　博

國學院大學栃木中学校
校　長　影山　博

國學院大學栃木二杉幼稚園
園　長　栗原和子

第122期のみなさんへ
✤祝・ご卒業✤

ご卒業おめでとう
ございます

今後のご活躍を期待します

國學院大學若木育成会

会　長　佐　野　睦　仁
副会長　前　島　　正
同　　髙　島　佳代子
國學院大學　総務部　校友課内
電話　03−5466−0131

志波彦神社
鹽竈神社

宮　司　鍵　　三　夫
〒985-8510　塩竈市一森山1番1号
電　話　022−367−1611
URL http://www.shiogamajinja.jp/

出羽三山神社

宮　司　緒　方　久　信
権宮司　宮　野　直　生
〒997-0292　山形県鶴岡市羽黒町手向七
電　話　0235−62−2355

常磐神社

名誉宮司　武　浪　嗣　一
宮　　司　寺　内　義　與
〒310-0033　水戸市常磐町1−3−1
電　話　029−221−0748
http://komonsan.jp/

伏見稲荷大社



宮　司　中　村　　陽
〒612-0882　京都市伏見区深草藪ノ内町68
電話　075−641−7331
http://inari.jp

神宮司庁

神宮大宮司　鷹　司　尚　武
神宮少宮司　髙　城　治　延
〒516-0023　伊勢市宇治館町1
電　話　0596−24−1111
ＦＡＸ　0596−27−0520

『平成の大遷宮』
『平成の大遷宮』は平成28年までお仕え致します。

出雲大社

宮　司　千　家　尊　祐
〒699-0701　島根県出雲市大社町杵築東195

金刀比羅宮

宮　司　琴　陵　容　世
〒766-8501　香川県仲多度郡琴平町鎮座

院友神職会

会　長　宮　西　惟　道
副会長　千　家　尊　祐
副会長　吉　田　茂　穂
事務局　〒151-8557
東京都渋谷区代々木神園町1−1
明治神宮社務所内
電　話　03-3379-5511（代）
ＦＡＸ　03-3379-5519

鹿島神宮

名誉宮司　上　野　貞　文
宮　　司　鹿　島　則　良
権宮司　東　　俊二郎
〒314-0031　茨城県鹿嶋市宮中2306−1
電　話　0299−82−1209（代）
ＦＡＸ　0299−82−1625

会費等納入者芳名

…ありがとうございました…

平成二十五年十二月一日～平成二十六年一月三十一日納入分まで。

名前上の数字は卒業期。「推」は理事会承認の会員。（敬称略）

皆さまからお納めいただいた会費・寄付金は、同窓会事業や左記公益事業等（一般財団法人への移行により行う公益目的の事業）に使用致します。

★公益事業

・育成事業（在学生等への支援）
・講座講演会事業
・会館施設の提供事業

皆さまのご協力をお願い致します。

〈年度会費〉

「北海道道北支部経由」三千円
94 近藤 94 加藤 89 一泉 89 鈴木 88 今井 88 佐藤 88 小田 86 田中 86 田村 85 小泉 85 森田 84 桜井 84 高橋 83 鈴木 82 伏見 82 日向 82 友田 80 東山 80 伊藤 77 仲村 76 高橋 75 菅野 74 竹内 73 小泉 73 奈良 73 高橋 72 角谷 72 澤田 71 中澤 70 菊池 70 部坂 69 盛一 69 明雄 68 早坂 68 拓也 67 高橋 67 達也 66 奥野 66 清祐 64 栗原 63 根本 62 高橋 62 佐々木 博栄 博智 壽祥幸 研温啓昌信 恒雅一厚竹新輝正英 伸文 重紘 守 卓 三 優章智 之子貴徳子彦稔二子暉平次隆晴香郎子信兼明治太弘二保正信宇子昇典朗雄一也寿一允睦男弘子渉雄薫

「宮城県支部経由」三千円
102 亀井 102 関根 90 菊池 87 小野寺 66 小早川 恒 琢郎 人道 治人 健文 一 徳

「岩手県支部経由」三千円
91 岡本 64 小川 64 恒徳

「新潟県支部経由」三千円
98 豊嶋 78 渡辺 75 倉持 72 松元 68 中澤 66 毅

「茨城県支部経由」三千円
117 伊東 117 伊藤 117 高石 117 菅原 115 二階堂 113 村上 109 柏木 109 岳男 108 棟雄 107 永井 103 野 101 梶浦 99 崇見 98 高井 98 川藤 96 斎藤 96 岡野 95 小泉 博雅 貴和 敏 正道 義護 洋 茂 永 直真 秀源 貴英洋正江 義衛 穂樹 可好 秀乗 夫 穂 摩 泰昌 祐 崇圭 之隆 望 太雅 一史 之則 行典 雄之 恭 道 邦 聡也 一記 和司 之寿 一鎮 治篤 輝樹 司好 秀乗 夫衛 一穂 衣崇 圭之 隆望 太雅 一史 子則 行典 雄之 樹 彦 政

〈基本財産寄付金〉

◆九万円◆
121 神宮 121 神谷 121 工藤 120 筑波 120 吉田 119 吉成 119 長谷川 118 篠崎 118 加藤 116 塙 116 渡辺 116 岡田 115 阿部 114 谷口 114 三浦 114 細谷 114 葦原 相原 俵

◆六万円◆
74 岩下 74 前山 91 佐瀬 直龍 鮎貴良 千将 恭津 比陽 友龍瑞 久啓一 淳真元 一 樹 美嗣 道享尋 広子 希古可哉司 衣祐史 東彦郎

◆五万円◆
75 高野 75 跡部 75 長谷川 75 吉田 75 吉川 75 横岡 75 千橋 75 吉本 75 長谷川 75 相原 75 小崎 75 阿谷 75 三浦 75 三石 75 細田 75 葦津 75 原 俵 徳 下山 山 奈敬 谷本 藤波 井市 田間 田茂 部部 川崎 蘇嶋 橋田 屋津 侑

◆三万円◆
72 66 高野 徳 部 71 岩下 山 74 六万円 74 前山 91 佐瀬 72 跡部 徳 71 岩下 山 74 六万円 74 前山 91 佐瀬 71 岩下 山 74 六万円 74 前山 91 佐瀬 71 岩下 山 74 六万円 74 前山 91 佐瀬

香取神宮
宮司 髙橋昭二
〒287-0017　千葉県香取市香取
電話　0478−57−3211（代）

日光二荒山神社
宮司 吉田健彦
本社　〒321-1431　栃木県日光市山内2307
電話　0288−54−0535
中宮祠　〒321-1661　栃木県日光市中宮祠2484
電話　0288−55−0017
URL：http://nikko.futarasan.jp

日光東照宮
宮司 稲葉久雄
〒321-1431　日光市山内2301鎮座
電話　0288−54−0560
http://toshogu.jp/

白山本宮・加賀一ノ宮
白山比咩神社
名誉宮司 山﨑宗弘
宮司 村山和臣
〒920-2114　石川県白山市三宮町
電話　076−272−0680
ＦＡＸ　076−273−0933

日枝神社
宮司 宮西惟道
〒100-0014　東京都千代田区永田町2−10−5
電話　03−3581−2471（代）

東京都神社庁
〒107-0051　東京都港区元赤坂2−2−3
電話　03−3404−6525（代）

武水別神社
宮司 堀内潔人
〒387-0023　長野県千曲市八幡
電話　026−272−1144

山梨県神社庁
庁長 根津泰昇
〒400-0013　甲府市岩窪町572
電話　055−288−0003

氣比神宮
宮司 桑原恒明
〒914-0075　福井県敦賀市曙町11−68
電話　0770−22−0794
ＦＡＸ　0770−22−0786

三重県神社庁
庁長 石上紀男
〒514-0005　津市鳥居町210−2
電話　059−226−8042
ＦＡＸ　059−223−0892

三嶋大社
宮司 矢田部正巳
〒411-0035　三島市大宮町2−1−5

久能山東照宮
宮司 落合偉洲
〒422-8011　静岡市駿河区根古屋390
電話　054−237−2438
ＦＡＸ　054−237−9456

橿原神宮
〒634-8550　橿原市久米町934
電話　0744−22−3271

大阪天満宮
宮司 寺井種伯
権宮司 寺井種治
〒530-0041　大阪市北区天神橋2丁目1−8
電話　06−6353−0025

石清水八幡宮
名誉宮司 田中弘清
宮司 田中恆清
権宮司 田中朋清
〒614-8558　京都府八幡市八幡高坊30番地
電話　075−981−3001（代）

嚴島神社
宮司 野坂元良
〒739-0588　広島県廿日市市宮島町
電話　0829−44−2020

島根県神社庁
庁長 青木義興
副庁長 角河和幸
副庁長 忌部正孝
島根県出雲市大社町

熊野本宮大社
宮司 九鬼家隆

筥崎宮
宮司 田村靖邦
権宮司 田村邦明
〒812-8655　福岡市東区箱崎1−22−1
電話　092−641−7431

福岡県神社庁
庁長 西高辻信良
〒812-0055　福岡市東区東浜1丁目5−88
電話　092−641−3505

遠石八幡宮
宮司 黒神公直
〒745-0816　周南市遠石2丁目3の1

國學院大學合氣道部 OB·OG会
会長　田中興一郎
副会長　金子　晃・二出川　明
幹事長　吉田　淳
監督　広瀬　健一
URL: http://kokudaiaiki.cside.com/

熊本県神社庁
庁長 宮﨑國忠
〒860-0005　熊本市宮内3−1
電話　096−322−7474

鎮西大社　諏訪神社
宮司 池田剛康
〒850−0006　長崎市上西山町18番15号
電話　095−824−0445
ＦＡＸ　095−821−9377

「院友のページ」ホームページサービスのご案内

1. サービス内容
●内容　年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物（チラシ、ハガキ等）を同封いたします。
「院友会報発送予定時期」
① ８月上旬（暑中見舞号）　②12月中旬（新年号）
③ ４月上旬（新院友歓迎号）
発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。
●部数　1回あたり8万5千部（※平成26年2月現在）

2. 料金
●3円×部数＋消費税　（※1回につき）

3. 注意事項
●封入物　貴社で作成をお願いいたします。
※校正段階で内容を確認させていただきます。
封入物には、必ず院友のご担当者名とその方の卒業期・卒業学科を明記してください。
●サイズ　応相談（原則としてB5判）
●納品先　國學院大學院友会　宛
封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。
●その他　内容によっては、お取扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。

4. お申し込み・お問い合せ先
國學院大學院友会
〒150-0011　東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781　FAX 03-3400-7996
メールアドレス：inyuukai@kokugakuin.or.jp

霧島神宮
宮司 髙橋弘平
〒899-4201　鹿児島県霧島市霧島田口2608−5
電話　0995−57−0001
ＦＡＸ　0995−57−1990

宮崎県神社庁
庁長 杉田秀清
〒880-0053　宮崎市神宮2丁目4番2号
電話　0985−25−1775

「院友女性の会」
会長 佐藤綾子（57期）
事務局　〒343-0845　越谷市南越谷3−15−16
電話　048−962−6365
ＦＡＸ　048−967−1218

國學院大學 院友経済会
会長 青木宏之
〒150-0011　渋谷区東四丁目12番8号
國學院大學院友経済会事務局
連絡先　橋本憲市郎　電話　03−5466−0809
URL: http://www2.kokugakuin.ac.jp/inyu-economics/

岡山県支部

◎支部長…田渕　克昌（たぶち・かつまさ／68政）
◎事務局…岡山市中区奥市三―二一
岡山縣護國神社
河野　薫（95神専攻）
☎〇八六―二七二―三〇一七

美作国と行田裕美氏

わが岡山県の北東部・美作地域においては、平成二十五年（二〇一三）四月から「美作国（みまさかのくに）建国一三〇〇年」を祝して、美作地域の十市町村で約百五十の様々な記念事業が展開された。

『続日本紀』によると、和銅六年（七一三）に「備前国英多・勝田・苫田・久米・大庭・真嶋の六郡を割きて始めて美作国を置く」とある。また、天平十三年（七四一）には、聖武天皇により国分寺建立の詔が出された。

美作国分寺跡は土に埋もれ、詳細は不明だったが、数次の調査により、金堂・講堂・塔等の遺構が判明。将来の史跡公園を目指して調査に参加したのが、行田裕美（ゆきだ・ひろみ／85史）氏。

出身は県北の蒜山（ひるぜん）。中学時代から古墳や歴史に興味を持ち、樋口清之先生の著書で考古学を目指し発奮。院友となる。在京中には、武蔵国分寺の調査を経験。故郷に帰り、津山市役所にて文化財畑一筋に従事し、主に発掘調査や美和山古墳群・津山城跡の整備等を担当し、現在に至っている。


行田裕美さん

大学時代から現在に至るまで、好きな考古学に関わり仕事が出来ることへの感謝を忘れず、文化財を後世に伝え残す事への情熱を語る行田氏には、院友として、永く美作地方の文化財に関わって頂きたい。

全国の院友の皆様には、鶴山公園のお花見に併せて、東京スカイツリーに複製が展示されている「江戸一目図屏風」の本物を見に津山郷土博物館（梶村明慶（かじむら・あきよし／108史）氏在勤）にも、きんちゃい！（津山方言で『来てね』の意）。

金光あかり（83文2）記

広島県支部

◎支部長…多賀　嗣人（たが・つぐと／71政）
◎事務局…廿日市市宮島町一―一
嚴島神社
宮嵜圭爾（84史・89神専攻）
☎〇八二九―四四―二〇二〇

嚴島神社に奉職して

昨年四月より安芸の宮島、嚴島神社に赴任いたしました。神道学専攻科を卒業後は、神戸の生田神社に奉職し、院友の大先輩でもある加藤隆久（67修神）宮司のもと、神職としての基礎を学び、様々な経験を積ませて頂きました。

神戸の大繁華街にご鎮座します生田神社の都会生活から一転、野生の鹿やタヌキがあちらこちらに、夜は静寂に包まれる宮島の生活となりましたが、瀬戸内の穏やかな海と多島美、いまだ原生林の姿を残す弥山、美しい夜空などなど、自然豊かな宮島の生活は、心優しい島民の方々や院友諸先輩方のお蔭もあって、毎日が清々しく、嚴島神社にご奉仕できることに感謝と誇りを感じています。

遡ること八五〇年、平安の古に平清盛公が大造営した社殿が世界遺産にも登録され、日本国中はもとより、世界の人々をいまなお魅了していることはただただ感嘆するばかりです。各時代の人々の篤い崇敬心と、お宮をお守りしてきた先人たちに恥じることのないよう、歴史ある伝統文化を引き継ぎ、次代に継承すべく國學院大學で学んだことを十分発揮し、誠心誠意神明奉仕に励みたく存じます。


林　幹男さん

院友の皆様には歴史・文化・自然・おいしい魚介類と、魅力盛りだくさんの宮島に是非一度お越し頂き、日本三景宮島を心ゆくまで満喫して頂けますよう、心よりお待ちしております。

林　幹男（116神専攻）記

山口県支部

◎支部長…水野　直房（みずの・なおふさ／65史）
◎事務局…下関市阿弥陀寺町四―一
赤間神宮
水野大直（99神専攻）
☎〇八三―二三一―四一三八

おみくじはどこで作られる？

今回は周南市に鎮座する、二所山田神社にゆかりの女子道社を紹介します。

この神社は、鹿野町の清流通りという緑豊かな地に鎮座しています。境内には万葉の植物も植えられ、蛙の声が聞こえてきます。また知る人ぞ知る禊ぎの聖地、雄走りの滝もほど近いところにあります。


二所山田神社

先先代の宮本重胤宮司は、明治の世にあって、女性こそ神職にふさわしい、社会に出るべきとの信念から、初の全国組織「大日本敬神婦人会」を設立。女子道という機関誌を発行し、特に婦人神職任用を訴え続けました。この運動を支えるための資金として考えたのが「おみくじ」です。

女子道社ではおみくじを手作りし、吉凶を占うだけでなく和歌の心も込めて、人生の励みにしてほしいと頒布、自動販売機なども考案して普及に努めました。今や全国の神社の大半に届けられています。

皆さんの今後の運勢やいかに。神社にお参りしたら、おみくじを引いてみませんか。

◆お問合せ先
二所山田神社
周南市鹿野上二八九四
宮本史胤宮司（104神専攻）
☎〇八三四―六八―三八六〇

水野大直（99神専攻）記

香川県支部

◎支部長…松本　豊胤（まつもと・とよつぐ／66史）
◎事務局…綾歌郡宇多津町一五九七
宮本守也（68史）
☎〇八七七―四九―〇八〇五

キックボクシングに挑戦する神主

昨年の年末、十二月二十二日新宿FACEにおいて、キックボクシングの公式試合が行われました。

この試合に出場した櫻木崇浩（さくらぎ・たかひろ）さんは、相手の他団体のチャンピオン稲石竜弥氏が試合直前インタビューで「神主さんがボコボコになるところを見せます」と語ったのに対して、櫻木さんは「誠心誠意お祓いさせて頂きます」と応じています。


櫻木崇浩さん

この櫻木崇浩さんは117期神文卒の院友で、現在高松市の広田八幡神社の禰宜を勤めています。

櫻木さんは、学生時代に空手をされていましたが、体重別の階級があるキックボクシングのほうが自分に向いているとして、この道を選んだとのことです。

東京では格闘技の「K-1」で知られている、ニコラスペタスさんの道場で練習し、アマチュアの大会で好成績を収めました。

卒業後も東京の神社で働きながら、プロとしてデビューしましたが、その頃は、神主であることを隠していたそうです。

東京での研修が終わる頃、東京に残るか高松へ帰るべきかを悩んでいたとき、高松市にキックボクシングジム「武勇会館」があることを知り、思い切って帰郷されたそうです。

高松では禰宜として神事をこなしながら、REBELS60キロ級ランキング六位の「闘う神主」としてリングにもあがる、夢多き毎日です。

松本豊胤（66史）記

愛媛県支部

◎支部長…中川　貴好（なかがわ・きよし／53専）
◎事務局…松山市居相二―二―一
伊豫豆比古命神社
眞鍋豊孝（95神）
☎〇八九―九五六―〇三二一

昭和の中ごろ

昭和三十一年四月、入学して間もなく何を思っていたのか、空手部に入ってしまいました。

当時は、二年の前期までは久我山分校に通っており、道場は渋谷の本校にあるので、ケイコに出るためには午後の授業は殆んど休まなければなりませんでした。

さて、入部はしたものの小柄でぜい弱、しかも運動神経のにぶい私は、どうして皆についていけましょう。いつまでたっても上達しないばかりか、下級生にさえ追いこされ、バカにされておりました。

一年生の時の部長は西原健吾さん（65政）で、ずんぐりした体つきで、いつもニコニコしていましたが、私にとってはとても恐ろしい存在でした。ある時、この方のノートをのぞき見したことがありましたが、何とやさしくきれいな文字だったのでびっくりしました。あとで考えると、あれは彼女にでも書かせたのだろうと思ったりしていました。

私にとって、毎日のケイコは何よりも苦痛で辞めたいというと、診断書、退部金千円はまだよいとしても、しまいゲイコをしなければいけないとおどされ、恐ろしさと悔しさで、夜は寮のフトンの中で泣いておりました。

そんな時、私をなぐさめて下さったのが、小倉基先輩（62政）でした。この方は空手部の創設者で、初代の部長だった方でした。当時の内閣官房副長官、岡崎英城氏の秘書をされていましたが、のちには渋谷区議会議員・東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをすることになり、ビラ貼り、ハガキの宛名書きなどをいたしました。

ビラ貼りは、ノリにまみれて朝から晩まで所かまわず貼りまくり、たびたび警官にも出会いましたが、注意されることもありませんでした。

ハガキ書きは、毎日のように議員会館へ行き、何万枚書いたかわかりません。昼休みもなく議員食堂から出前をとり、書きに書きました。でも、私にとってこんな楽しいことはありませんでした。なぜなら、空手のケイコが大手をふって休めたからです。

当時小倉先輩は、常磐松のお宅を取り壊し、新築をされましたが、これにも引っぱり出され、毎日ホコリまみれでお手伝いをいたしました。

私は卒業後教員になりましたが、そこで私を助けてくれたのが、学生時代空手部にいたということでした。新任校は松山工業という男子校でした。学校に行ってみると、どの生徒も私より背も高く、がっしりと恐ろしく見えました。

そのうち、私が名ばかりでも空手部にいたということが生徒の間に広がりはじめると、恐ろしいような生徒もなぜか子犬のようにじゃれついてくるのでした。


大会で活躍する空手道部の女子部員達

これからのち教員を志望する方々は何らかの格闘技を身につけ、上下関係の厳しい世界に身をおいてみるのも、長い教員生活を送る上では意義のあることと思われます。

平成十八年の夏、松山の伊豫豆比古命神社（椿神社）で、空手道部が合宿を行いました。これについては、松山の野口寛則氏が後輩のためにと、体育館の確保、レクリエーションなど、周辺の学校や自衛隊にまで足をはこばれ、東奔西走していただきました。

その節、納会に呼ばれたので行ってみてびっくり、女子が半数ほどいるではありませんか。そしてその女子が男子に負けず大会では大活躍していることを聞き、またびっくりでした。五十年前とは何もかもが、すっかり変ってしまったことを知りました。

渡部　正（68文・69神専攻）記

岡山県支部

◎支部長…田渕　克昌（たぶち・かつまさ／68政）
◎事務局…岡山市中区奥市三―二一
岡山縣護國神社
河野　薫（95神専攻）
☎〇八六―二七二―三〇一七

美作国と行田裕美氏

わが岡山県の北東部・美作地域においては、平成二十五年（二〇一三）四月から「美作国（みまさかのくに）建国一三〇〇年」を祝して、美作地域の十市町村で約百五十の様々な記念事業が展開された。

『続日本紀』によると、和銅六年（七一三）に「備前国英多・勝田・苫田・久米・大庭・真嶋の六郡を割きて始めて美作国を置く」とある。また、天平十三年（七四一）には、聖武天皇により国分寺建立の詔が出された。

美作国分寺跡は土に埋もれ、詳細は不明だったが、数次の調査により、金堂・講堂・塔等の遺構が判明。将来の史跡公園を目指して調査に参加したのが、行田裕美（ゆきだ・ひろみ／85史）氏。

出身は県北の蒜山（ひるぜん）。中学時代から古墳や歴史に興味を持ち、樋口清之先生の著書で考古学を目指し発奮。院友となる。在京中には、武蔵国分寺の調査を経験。故郷に帰り、津山市役所にて文化財畑一筋に従事し、主に発掘調査や美和山古墳群・津山城跡の整備等を担当し、現在に至っている。


行田裕美さん

大学時代から現在に至るまで、好きな考古学に関わり仕事が出来ることへの感謝を忘れず、文化財を後世に伝え残す事への情熱を語る行田氏には、院友として、永く美作地方の文化財に関わって頂きたい。

全国の院友の皆様には、鶴山公園のお花見に併せて、東京スカイツリーに複製が展示されている「江戸一目図屏風」の本物を見に津山郷土博物館（梶村明慶（かじむら・あきよし／108史）氏在勤）にも、きんちゃい！（津山方言で『来てね』の意）。

金光あかり（83文2）記

広島県支部

◎支部長…多賀　嗣人（たが・つぐと／71政）
◎事務局…廿日市市宮島町一―一
嚴島神社
宮嵜圭爾（84史・89神専攻）
☎〇八二九―四四―二〇二〇

嚴島神社に奉職して

昨年四月より安芸の宮島、嚴島神社に赴任いたしました。神道学専攻科を卒業後は、神戸の生田神社に奉職し、院友の大先輩でもある加藤隆久（67修神）宮司のもと、神職としての基礎を学び、様々な経験を積ませて頂きました。

神戸の大繁華街にご鎮座します生田神社の都会生活から一転、野生の鹿やタヌキがあちらこちらに、夜は静寂に包まれる宮島の生活となりましたが、瀬戸内の穏やかな海と多島美、いまだ原生林の姿を残す弥山、美しい夜空などなど、自然豊かな宮島の生活は、心優しい島民の方々や院友諸先輩方のお蔭もあって、毎日が清々しく、嚴島神社にご奉仕できることに感謝と誇りを感じています。

遡ること八五〇年、平安の古に平清盛公が大造営した社殿が世界遺産にも登録され、日本国中はもとより、世界の人々をいまなお魅了していることはただただ感嘆するばかりです。各時代の人々の篤い崇敬心と、お宮をお守りしてきた先人たちに恥じることのないよう、歴史ある伝統文化を引き継ぎ、次代に継承すべく國學院大學で学んだことを十分発揮し、誠心誠意神明奉仕に励みたく存じます。


林　幹男さん

院友の皆様には歴史・文化・自然・おいしい魚介類と、魅力盛りだくさんの宮島に是非一度お越し頂き、日本三景宮島を心ゆくまで満喫して頂けますよう、心よりお待ちしております。

林　幹男（116神専攻）記

山口県支部

◎支部長…水野　直房（みずの・なおふさ／65史）
◎事務局…下関市阿弥陀寺町四―一
赤間神宮
水野大直（99神専攻）
☎〇八三―二三一―四一三八

おみくじはどこで作られる？

今回は周南市に鎮座する、二所山田神社にゆかりの女子道社を紹介します。

この神社は、鹿野町の清流通りという緑豊かな地に鎮座しています。境内には万葉の植物も植えられ、蛙の声が聞こえてきます。また知る人ぞ知る禊ぎの聖地、雄走りの滝もほど近いところにあります。


二所山田神社

先先代の宮本重胤宮司は、明治の世にあって、女性こそ神職にふさわしい、社会に出るべきとの信念から、初の全国組織「大日本敬神婦人会」を設立。女子道という機関誌を発行し、特に婦人神職任用を訴え続けました。この運動を支えるための資金として考えたのが「おみくじ」です。

女子道社ではおみくじを手作りし、吉凶を占うだけでなく和歌の心も込めて、人生の励みにしてほしいと頒布、自動販売機なども考案して普及に努めました。今や全国の神社の大半に届けられています。

皆さんの今後の運勢やいかに。神社にお参りしたら、おみくじを引いてみませんか。

◆お問合せ先
二所山田神社
周南市鹿野上二八九四
宮本史胤宮司（104神専攻）
☎〇八三四―六八―三八六〇

水野大直（99神専攻）記

香川県支部

◎支部長…松本　豊胤（まつもと・とよつぐ／66史）
◎事務局…綾歌郡宇多津町一五九七
宮本守也（68史）
☎〇八七七―四九―〇八〇五

キックボクシングに挑戦する神主

昨年の年末、十二月二十二日新宿FACEにおいて、キックボクシングの公式試合が行われました。

この試合に出場した櫻木崇浩（さくらぎ・たかひろ）さんは、相手の他団体のチャンピオン稲石竜弥氏が試合直前インタビューで「神主さんがボコボコになるところを見せます」と語ったのに対して、櫻木さんは「誠心誠意お祓いさせて頂きます」と応じています。


櫻木崇浩さん

この櫻木崇浩さんは117期神文卒の院友で、現在高松市の広田八幡神社の禰宜を勤めています。

櫻木さんは、学生時代に空手をされていましたが、体重別の階級があるキックボクシングのほうが自分に向いているとして、この道を選んだとのことです。

東京では格闘技の「K-1」で知られている、ニコラスペタスさんの道場で練習し、アマチュアの大会で好成績を収めました。

卒業後も東京の神社で働きながら、プロとしてデビューしましたが、その頃は、神主であることを隠していたそうです。

東京での研修が終わる頃、東京に残るか高松へ帰るべきかを悩んでいたとき、高松市にキックボクシングジム「武勇会館」があることを知り、思い切って帰郷されたそうです。

高松では禰宜として神事をこなしながら、REBELS60キロ級ランキング六位の「闘う神主」としてリングにもあがる、夢多き毎日です。

松本豊胤（66史）記

愛媛県支部

◎支部長…中川　貴好（なかがわ・きよし／53専）
◎事務局…松山市居相二―二―一
伊豫豆比古命神社
眞鍋豊孝（95神）
☎〇八九―九五六―〇三二一

昭和の中ごろ

昭和三十一年四月、入学して間もなく何を思っていたのか、空手部に入ってしまいました。

当時は、二年の前期までは久我山分校に通っており、道場は渋谷の本校にあるので、ケイコに出るためには午後の授業は殆んど休まなければなりませんでした。

さて、入部はしたものの小柄でぜい弱、しかも運動神経のにぶい私は、どうして皆についていけましょう。いつまでたっても上達しないばかりか、下級生にさえ追いこされ、バカにされておりました。

一年生の時の部長は西原健吾さん（65政）で、ずんぐりした体つきで、いつもニコニコしていましたが、私にとってはとても恐ろしい存在でした。ある時、この方のノートをのぞき見したことがありましたが、何とやさしくきれいな文字だったのでびっくりしました。あとで考えると、あれは彼女にでも書かせたのだろうと思ったりしていました。

私にとって、毎日のケイコは何よりも苦痛で辞めたいというと、診断書、退部金千円はまだよいとしても、しまいゲイコをしなければいけないとおどされ、恐ろしさと悔しさで、夜は寮のフトンの中で泣いておりました。

そんな時、私をなぐさめて下さったのが、小倉基先輩（62政）でした。この方は空手部の創設者で、初代の部長だった方でした。当時の内閣官房副長官、岡崎英城氏の秘書をされていましたが、のちには渋谷区議会議員・東京都議会議員から渋谷区長になられました。

小倉先輩のお世話で岡崎英城氏のバイトをすることになり、ビラ貼り、ハガキの宛名書きなどをいたしました。

ビラ貼りは、ノリにまみれて朝から晩まで所かまわず貼りまくり、たびたび警官にも出会いましたが、注意されることもありませんでした。

ハガキ書きは、毎日のように議員会館へ行き、何万枚書いたかわかりません。昼休みもなく議員食堂から出前をとり、書きに書きました。でも、私にとってこんな楽しいことはありませんでした。なぜなら、空手のケイコが大手をふって休めたからです。

当時小倉先輩は、常磐松のお宅を取り壊し、新築をされましたが、これにも引っぱり出され、毎日ホコリまみれでお手伝いをいたしました。

私は卒業後教員になりましたが、そこで私を助けてくれたのが、学生時代空手部にいたということでした。新任校は松山工業という男子校でした。学校に行ってみると、どの生徒も私より背も高く、がっしりと恐ろしく見えました。

そのうち、私が名ばかりでも空手部にいたということが生徒の間に広がりはじめると、恐ろしいような生徒もなぜか子犬のようにじゃれついてくるのでした。


大会で活躍する空手道部の女子部員達

これからのち教員を志望する方々は何らかの格闘技を身につけ、上下関係の厳しい世界に身をおいてみるのも、長い教員生活を送る上では意義のあることと思われます。

平成十八年の夏、松山の伊豫豆比古命神社（椿神社）で、空手道部が合宿を行いました。これについては、松山の野口寛則氏が後輩のためにと、体育館の確保、レクリエーションなど、周辺の学校や自衛隊にまで足をはこばれ、東奔西走していただきました。

その節、納会に呼ばれたので行ってみてびっくり、女子が半数ほどいるではありませんか。そしてその女子が男子に負けず大会では大活躍していることを聞き、またびっくりでした。五十年前とは何もかもが、すっかり変ってしまったことを知りました。

渡部　正（68文・69神専攻）記

高知県支部

◎支部長…大久保千尭（おおくぼ・ちたか／73史）
◎事務局…高知市天神町一九―二〇
天満宮
山中隆寛（102神2）
☎〇八八―八三二―二八九六

私のワインライフ

フランスのサヴィニー・レ・ボーヌ村から、『クージヌリー・ド・ブルゴーニュ』という称号を戴いたので、そのことについて、少し紹介させて戴きます。

高知県出身ということで、國學院時代には相当飲まされました。卒業後、すぐに高知に帰ることになりましたが、高知でもワインバーと呼ばれるような店が増え始めた頃で、ワインしか飲まなかった自分には、凄くありがたいことでした。

ワインの仲間が増えていき、テイスティング量も年間千種類近くとなりました。高知でも生産者との交流会ができたら、と考えるようになり『千砂・ビーズさんを囲む会』を実現するに至りました。その時に「もし、フランスに来られるなら、クージヌリー・ド・ブルゴーニュを叙任されませんか？」とお話を戴きました。日本人では七人目ですし、過去の叙任者はワインに関わる方々ばかりですので、神職の自分が選ばれるのはとても珍しいことです。


フランスでの称号授与

ワインのおかげで、とても貴重な経験ができ、今回の叙任によって、『私のワインライフ』の第一章は締めくくれた感じがしています。

これからも素人として、大勢で楽しくワインを飲む会を企画し、ワインを愛する仲間の輪を広げていきたいと思います。

吉良祝人（110神）記

福岡県支部

◎支部長…田村　靖邦（たむら・やすくに／74政・75神専攻）
◎事務局…福岡市東区箱崎一―二二―一
筥崎宮
山本泰正（91神）
☎〇九二―六四一―七四三一

明太子のはじまり『ふくやの味の明太子』

私の祖父・川原俊夫が、昭和二十四年につくりだした味の明太子は、山陽新幹線の博多開通を契機に、おかげさまで今では全国で親しまれる食品となりました。

ふくやの明太子の特徴は、一言でいえばシンプル。魚卵の臭みを隠すために、ほとんどのメーカーの明太子には酒やみりんが使われていますが、ふくやの明太子は、新鮮で上質な原料だけを厳しく選別することで、酒類を使うことなく漬けこんでいます。使わないことで、より唐辛子の香りが引き立ち、味が深まるのです。


川原武浩さん

弊社は卸売をしておりませんので、福岡県内の直営店と、羽田空港第一ターミナルビル地下・モノレール浜松町駅構内の二店舗のみ、通信販売でしかお求めいただくことができません。通信販売では三千円（税別）から、通年で全国送料無料のお求めやすいセット商品もございますので、お気軽にお問い合わせくださいませ。


絶品の明太子茶漬け

もし何かのご用向きで福岡にお越しの際には、太宰府天満宮参道のふくや大宰府店がお奨めです。このお店では、何種類もの明太子を、炊きたてのご飯やパンなどと一緒に試食することができますし、併設された軽飲食コーナーでは、「ふくやの明太子茶漬け八百円（税別）」もお召し上がりいただけます。全国の院友の皆様に、一度お試しいただければ幸いです。

http://www.fukuya.com/
フリーダイヤル〇一二〇―八六―二九八一
川原武浩（102法）記
（株式会社ふくや　取締役総括部長）


味の明太子・ふくや　大宰府店

長崎県支部

◎支部長…吉田　慎一（よしだ・しんいち／82経）
◎事務局…長崎市かき道二―五四―一四
久保昭彦（88経）
☎〇九五―八三八―四三〇九

『葉書』でつながる院友の輪・和

長崎支部のメンバーは執行部を中心として集まっては盃を酌み交わします。

故石丸太郎氏（50学国史）が支部長をされていた頃は、石丸先生が県考古学会の会長をされていた関係で、県文化部や図書館学芸員・教師などの諸兄が集まっては、発掘の話や人類の歴史・生活などに花を咲かせつつ一献という按配でした。

植木良一（68文）氏の会長時に、葉書による院友会便りなるものが出来上がりました。植木先生は、県職員の人事関連に深く携わられていた関係上、院友の消息や活動のネットワークを広く持っておられ、葉書を通して院友各位の活躍に触れることができ、毎回楽しく拝読しておりました。

中野靖則氏（74史）も長く高校長をなされ、面倒見の良さと人柄の良さで、他学部の諸兄もよく集まり、葉書で繋がる関係作りをさらに進化されておりまして、それが現在も続いているわけです。


「海の花」に「話の華」長崎支部のメンバーです。

長崎県支部は、長崎・佐世保・諫早の三地区に分かれていますので、これからは地区情報なども取り交ぜて発信を続けていこうと思っております。

年五回程度の発行ですが、アンテナの感度を高めることに苦戦をしておりますけれども、何と言っても酒を呑む楽しみにも繋がり、モチベーションも高まります。

吉田慎一（82経）記

熊本県支部

◎支部長…湯田　栄弘（ゆた・しげひろ／73神研・75神）
◎事務局…熊本市西区花園五―二八―二〇
山本廣勝（97文）
☎〇九六―三五二―七一八九

肥後の恩人『清正公』を大河ドラマに

私は、昨年八月の総会において、富田前支部長の後をお引き受けしました。熊本城内鎮座、加藤神社宮司の湯田でございます。

今年最初の支部役員会の時に、支部として何か熊本県のためにお役に立つことはないか、との思いから、平成二十一年より私が取り組んでいる『加藤清正公をNHKの大河ドラマに』の運動に、院友会県支部としての協力を提案しましたところ、賛同いただきました。


湯田栄弘さん

この運動は、あくまでも熊本県民の一人として、これが実現すれば、熊本県の観光振興と経済効果等々で、県政浮上に貢献できるとの熱き思いからでもあります。

そもそも加藤清正公は、天下の名城である熊本城の築城を始めとして、全県下に亘る土木・治山・治水・干拓・開墾、また、貿易や産業の奨励・文化の振興等々、有形無形の功績を残され、熊本の基礎を築かれた「肥後熊本の大恩人」で、熊本県民からは〝セイショコさん〟と、二重の敬称と親愛の情で呼ばれ、我が先祖のごとく尊崇敬慕される人物であります。

大河ドラマの実現にはさまざまなことがありますが、院友会の熊本県支部として取り組むことによって、國學院大學の名を少しでも広めたいと思います。

湯田栄弘（73神研・75神）記

宮崎県支部

◎支部長…杉田　秀清（すぎた・ひできよ／67史・81神専攻）
◎事務局…宮崎市神宮二―四―一
宮崎神宮
須田明典（88神2）
☎〇九八五―二七―四〇〇四

口蹄疫からの復興

宮崎県川南町は、平成二十二年四月に発生した口蹄疫の激震地となり、全町で牛・豚など十六万七千頭が殺処分されました。そうした中で、復興に向けて活躍されている人物を紹介します。87期文学部文学科卒の染川龍子（そめかわ・りゅうこ／旧姓岡田）さんです。彼女は、川南町商工会女性部副部長として町活性化のために尽力されています。


染川龍子さん

その一つは、川南町観光大使として、創作ダンス（女子高生や芸妓姿で）を披露し、各種のイベントで引っ張りだこ。その名もAKBB（あら、かわいい、ばーば）、五十歳代の商工会女性十名が踊る曲は演歌やJポップなど三十曲、見た方が笑って明るくなってくれることがなによりとのこと。

その二は、町内の女性九人で作る「チームがはは」にも所属し、特産の魚、シイラを素材にしたうどん麺「浜うどん」を開発しました。近隣の市町で開催する鍋合戦では、一昨年、口蹄疫や鳥インフルエンザの被害を克服し、経営再開した農家の牛・豚・鶏肉を加えた浜うどんを「復活肉うどん」と名づけて出品し、優勝しました。

その三、軽トラ市（月の第四日曜日、町の商店街八百メートルに軽トラックが百四十台商品を満載して並ぶ朝市）では、お客様に「浜うどん」をふるまい、町の名産品「芋かりんと」を販売するなど大忙しです。

南国宮崎から熱気あふれる院友を紹介しました。

平田順一（78史・79神専攻）記

マスコミ院友会〈協力団体〉

◎平成26年7月の総会で新会長を選出予定
◎事務局…江戸川区西葛西五―一〇―二六
―三〇三
大塚智彦（89史）
☎〇八〇―三〇一二―二一四二

祖国帰還を待つ遺骨

平成二十五年十一月、厚労省遺骨収集帰還応急派遣団の一員として、インドネシア東部パプア州ビアク島に滞在、旧日本兵の遺骨帰還事業をお手伝いする機会を得た。

ビアク島は太平洋戦争の激戦地の一つで、約一万一千人の兵士が戦死。戦後七十年を経た、今なお約六千五百人の遺骨が眠り、密林の奥深く、あるいは埋もれた洞窟やタコツボの中で、日本への帰還を待ち続けている。


大塚智彦さん

派遣団は、現地の協力者によって集められた遺骨を、インドネシア法医学者らによる鑑定を経て茶毘に付し、白木の箱に納めて帰還させることが目的。父が同島で戦死したものの、遺骨が未帰還という同行したご遺族は「この骨が父かもしれない。一人でも多く一緒に帰りましょう」と、いとおしむように骨上げをしていた（写真）。

靖國、領土、憲法と喧しい現代の日本を、遠い異国の地で人知れず朽ち果てなんとする数多の兵士の遺骨は、どうみているのだろうか。「草むす屍」を一日も早く日本に帰還させることは、政府・国民の務めといえないか。

十一月二十九日、成田空港に到着した二百八十二柱の遺骨を迎える報道陣も、手を合わせる日本人も皆無だった。それでもよいと思う。日本に帰れたのだから。「お帰りなさい」

大塚智彦（89史）記


海外戦没者の遺骨収集事業

大分県支部



◎支部長…野崎　邦康（のざき・くにやす／71文）
◎事務局…大分市日岡一―一―一二
塩月洋二（87法）
☎〇九七―五五三―一四八五

笑顔と元気で商売繁盛

いつも明るく元気いっぱいで、経営者として、また大分県支部の事務局員としてもご活躍されている横山田鶴子（よこやま・たづこ／86文）さんのお店を紹介します。

お店は大分市内に二店舗を有する㈲明豊マイカーセンターです。

六歳違いのご主人が二十五歳の時に始めた店で、現在、自動車整備と新車、中古車の販売をしています。各メーカーの車を取り扱っており、新車の半額の金額を払って三年間乗るというワンナップシステムの導入や、オイル交換の無料サービス（一定期間）などのアイデアで、厳しい競争の中にあって、お客様からの信頼も厚く、着実に業績を伸ばしているとのこと。

また、二十年前に大分市内で始めたカラオケボックスは、安心して楽しめるお店として老若男女を問わず、多くの利用客で賑わっているとのことでした。

「商売がうまくいっているのは女房のおかげ」と謙遜気味に話すご主人ですが、少し横山田鶴子さんを紹介しますと、横山さんは昭和五十三年に大学を卒業され、七年ほど学校の事務職員をしていましたが、四人めの子供さんの出産を機に退職。その後は、会社の事務をしながら四人の子供を育てるという大変パワフルな女性で、モットーは「笑顔」だそうです。

また、五年前から毎年、大分県支部の諸先輩や一般の方々と伊勢神宮の参拝を続けており、ここでも誰に言われるでもなく自然と皆さんのお世話役として活躍されるのが横山さんです。

ちなみに、大分県支部の伊勢神宮参拝団は、内宮、外宮での正式参拝、神楽殿での神楽奉納、県出身の神職さんの案内など、院友ならではの厚遇を受けるので、一般の参加者も大変感激する参拝となっています。昨年は式年遷宮後の外宮旧殿を特別拝観することができ、帰りの船での直会はその話で一層盛り上がったところです。

横山さんの今後ますますのご活躍を願っています。

塩月洋二（87法）記


横山田鶴子さん

院友のたより

「中今（なかいま）、そして感謝」のクラス会
72期文学科七組

「学友は生涯の心の財産、言はんや院友にをや」

昭和三十五年（一九六〇年：安保闘争の真只中）入学の我々も早や古稀を過ぎ、大学を旅立ち半世紀にならんとする昨年六月十六日、五十年目のクラス会を開催した。

千葉・茨城在住者等が世話役となり、前島翔一君のＮＨＫ仕込みの独自の追跡法による名簿の補完から始まった。

「友在り、遠方より来る又楽しからずや」

北は秋田・岩手、南は福岡・三重より若木が丘に集合。神殿参拝後、若木タワー十八階に昇り、東京タワー・六本木ヒルズ・新宿副都心を遠望、渋谷の街を俯瞰、孫の世代の学生と触れ合い、大学のイメージキャラクター「こくぴょん」にも出会い、立看一枚も無く、半世紀経た今日、往時の面影を留めるのは神殿と樅の木のみの校内の散策は、まさに今浦島であった。

記念撮影後、院友会館でクラス会。二十一名参加、鬼籍に入りし友への黙祷、一人五分以内の近況報告、流石勘を得て妙、半世紀の生き様を彷彿とさせた。

生き馬を牧草地ごと飼い、三度逃げられてなお飼う話、背の君に惚れ、苦労重ねし後、今幸せを感慨深く味わっている話、在職中のエピソード（二十一名中、十六名が教職経験者）、退職後はボランティア活動を生甲斐としている話、長く果てなく感じた介護の話、生病老死の話も驚嘆共感の二時間。その結びの言葉は異口同音に「中今（なかいま）、そして感謝」だった。

次回は、静岡在住者がバトンを受け、再会を心に期してお開きとなった。

結びに、院友会の職員の皆さんのお力添えに感謝申し上げます。

和田忠彦（72文）記


又楽しからずや

「十回目の開催地は宮崎市」
74期史学科二組クラス会

平成十六年から連続して開催している私達のクラス会は、今回で十回目となりました。そこで今回は、母校から最も遠くに旧友がいる宮崎市で開催しました。

昨年十一月十一日（月）に、顔なじみとなった二十一人がホテルに集合し、懇親会は近くの懐石料理の料亭で開き、宮崎県の食材を用いた料理と地酒を堪能しました。また、二次会を繁華街の中にある「釜揚げうどん」の老舗で持ちました。

翌日は晴天に恵まれ、市内に在住する松浦祥雄君・宮永勲君の案内で、貸切バスで市内を巡検しました。先ずは、神武天皇が皇軍を編成した「皇軍発祥の地」との伝承がある皇宮神社に参拝し、次いで「八紘一宇」の塔がある平和台公園を訪れました（写真）。

また、「筑紫の日向の橘の小戸の阿波岐原」は公園に整備され、イザナギが禊をしたと伝えられている池があることに、さすがは神話の地と驚きました。

昼食は、地産池消にこだわった宮崎観光ホテルの豪華な料理を楽しみ、午後はフェニックスの並木に南国情緒を味わいながら、日南海岸・特攻の基地があった宮崎海軍航空隊跡などを見学しました。

次回は、一気に北に飛んで青森県で開催することが決まり、再会を約束して解散しました。

鈴木恵治（74史）記


平和台公園にて記念撮影

定方ゼミナールの仲間奥日光に集う

もう十五年、毎年十一月に奥日光の『板屋旅館』に必ず集まる仲間、それが國學院大學定方ゼミナールの仲間たちだ。温泉につかり、ここの料理に舌鼓を打ち、酒を飲み交わし、思いっきり騒ぐ。実に楽しい。

定方ゼミナールは、会計学を専攻としたゼミだったから、メンバーには、先輩の税理士、同期の営業マンから自営業、後輩の証券マンまで…と職業も様々、当然の事ながら、話題にも事欠かない。在学中の定方先生の教えの始まり、社会情勢について、更には活字にできない様な話題まで、まさにゼミナールである。

いつまで続けられるか分からないが、年に一度の気楽な集まりは、楽しみであり癒しになる。

すでに顔馴染みとなったこの旅館の大女将が、帰り際にいつも美味しいコーヒーを入れて見送ってくれる。これで十分な鋭気を養って、この楽園から下界に降りる。

明日からまた、頑張れる。

鈴木孝児（84経）記


15年来の仲間たち

インサイドミュージック オーケストラ 第二回現役・OB交流会開催

昨年十一月九日（土）、午後五時より院友会館地下大ホールに於いて、第二回現役とOBの交流演奏会が行われた。参加者は、OBと現役合わせて約七十名近くにのぼり、盛大な催しとなった。

参加バンドは五つ、平均七十歳のジャズバンド・デキシーバンド・自由参加の即興ジャズバンド・OB四名が加わったフルバンドにインサイドミュージックオーケストラ現役バンド、そしてゲスト出演として母校出身のプロ歌手八月薫子さん（87経）も加わり、バラエティに富んだライブとなった。

演奏曲目もスタンダードなものから比較的新しいジャンルのものと幅広く演奏され、食事をしながらのライブは楽しいものとなった。世代を超えたこうした集いは、明日へのエネルギーとなる。終始和やかな雰囲気に包まれた楽しい三時間であった。

心の拠り所として、また仲間が気軽に集える場所として院友会館の存在は極めて大きい。

久保登美夫（75文）記


現役から平均70歳までのメンバーが勢ぞろい

著書紹介

黒田官兵衛「天下を狙った軍師」の実像

諏訪勝則（すわ・まさのり／96文・98博前史）著



著者は、母校で故米原正義先生に師事し、主に豊臣秀次を中心とした文化史について勉強したとのこと。

当著は、「軍師」と言われる黒田官兵衛の本当の姿を描こうとしている。官兵衛は、豊臣秀吉の右腕として中国計略、九州遠征、小田原合戦等において活躍した。殊に九州征伐では、現地の司令官として軍事全般を指揮・統制したのである。

官兵衛の働き無くして秀吉の天下統一事業は完遂しなかったことは間違いないが、豊臣政権の中枢にあったわけではないという見解を示している。昨今、テレビドラマの影響もあり、「軍師」という言葉が一人歩きし、あたかも秀吉の軍事面全般の軍事顧問であったかのように語られているが、これは明らかに間違いであると著者は力説している。

官兵衛の数々の武功からすると、非常に華やかで激しい気性の武将と想像しがちであるが、実際のところは極めて理知的で冷静沈着、そして誠実な人物であったようだ。

武人としては言うまでもなく、文事についても当代随一であった。茶の湯や連歌を中心に、中央の文化界において活躍したのである。また、生涯にわたってキリスト教信仰を貫いた。

この本の内容と照らし合わせながら、ＮＨＫ大河ドラマ「軍師官兵衛」をご覧になるのも宜しいのではないだろうか。

発行所　中央公論新社
定価七百八十円＋税
平成二十五年十一月刊

応援します！学術・スポーツ振興資金

襷はあと少しだった



田村 寛治
（たむら・かんじ／84哲）
アイ・ホーム株式会社
代表取締役

箱根駅伝は正月の風物詩。この大会に國學院大學が初出場したのが、平成十三年。その後出場の機会も多く、常連校となった。今年は寺田夏生君が四年生で、全体のレベルアップを背景に、目標も高く掲げられていた。

しかしである。今年のクライマックスは鶴見中継所。例年盛り上がる襷リレーの途切れるテレビ画面で、國學院は主役となってしまった。繋ごうと懸命に力走する姿。手渡すために握り締めた襷。そして繰り上げスタート。襷は手渡せなかったけれど、「心」の襷はしっかりと繋がったことでしょう。来年も、ぜひ活躍の姿を見せてほしいものです。

この頃は予選会の様子も放映され、年毎に盛り上がりを感じます。

今回も、TV画面で驚く程多数の参加者の中に、國學院のユニホームがチラホラ。出場権獲得が、いかに大変なものかと想像されるものでした。

日本人は駅伝が大好きです。繋がれる襷は「心」の象徴。皆で幸せを分かち会う喜びのために、自分にできる精一杯の役割を果たす。「後は頼んだぞ」ということで。

私は現在、宮崎で建設業を営んでおります。年初の広告は、TVの箱根駅伝に始まります。母校の若者の躍動する姿を、自社の広告と共に楽しみに見せてもらっています。

日本人の好きな駅伝に、國學院の若者が一番似合うような気がするのは私だけではないはずです。「日本人の心を大切に、心を繋ぐ学び」を体現するかのような駅伝。

院友の皆様と共に、ずっと、ずっと、応援して参りたいと思っております。

待ち待ちて
心の襷渡されし
若人は往く初春の路

がんばれ母校！　がんばろう院友！

学術・スポーツ振興資金累計表

（平成25年4月1日～平成26年1月31日）

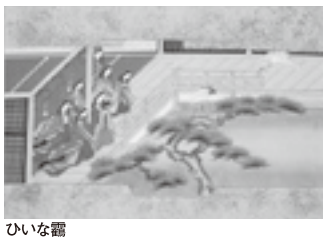
・平成24年度末積立金残高（3月31日現在）	8,325,617円
・平成25年4月1日～10月31日（245件）	1,397,010円
・平成25年11月1日～平成26年1月31日（169件）	811,000円
・本年度贈呈分（学術部門・スポーツ部門）	▼1,600,000円
現在高	8,933,627円

ご協力ありがとうございました

■ 今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願い致します。

対象団体から…がんばります！
学術・スポーツ振興資金

学術部門



ひいな鸜

院友の皆様の「学術・スポーツ振興資金」（学術部門　デジタルライブラリー）への支援につきまして、大変お世話になっております。

本年度のデジタル化資料は、絵巻物三点（「いなり妻の草子」・「義経奥州落絵詞」・「ひいな鸜」）、書状五点（「清原宣賢書状」・「三条西実隆書状」・「京極政経書状」・「木沢長政書状」）及び「勢語七考」、「元和九年版平家物語」、「出雲国風土記」・「広開土王碑文（拓本）」です。

「いなり妻の草子」は、人と狐の異類婚を描いた狐女房譚と福徳長寿をもたらす稲荷大明神の霊験譚の二つのテーマが結びついた物語を絵巻に仕立てたものです。現在本絵巻以外に伝本は報告されていません。

「ひいな鸜」は、成務天皇の末の姫君（さざれ石の宮）の物語として描かれた「祝儀物」の一つです。詞書の中に「君が代」の歌が表れています。

また、古文書のうち「吉川元春書状」は近年収蔵した史料であり、これにより、「毛利両川」と言われた、小早川隆景と吉川元春の書状がデジタル化されました。

そのほか、清原宣賢、三条西実隆という室町期の著名な公卿の書状も併せてデジタル化しました。

◇◇◇

＊「開知新聞」の欠号（第1～14・16～21・444・446～448・460号）を探しています。

昨年十一月に不二出版から「開知新聞」（第一回配本）が刊行されました。「開知新聞」は神道事務局の機関誌として発刊されました。明治初期の神道界の動向を知ることができる貴重な史料です。「開知新聞」に関する情報をお持ちの方は是非國學院大學図書館までご一報願います。完全な形での復刻を目指しています。

学術メディアセンター事務部図書館事務課・記

スポーツ部門

☆硬式野球部☆

強い自覚の下更なるレベルアップを

院友の皆様、いつも温かいご支援を賜りましてありがとうございます。

今シーズンも、ご声援よろしくお願い申し上げます。

学生スポーツは、毎年人間が入れ替わります。いわゆる『世代交代』です。一学年入れ替わったり、学年が上がるだけで、チームは大きく変化します。

今年は、チームを支えてきたバッテリーが入れ替わります。監督としては、大きな期待と緊張感を感じます。恐らく、チームというのは、こういう時間と経験を経て、強くなっていくのだと思っております。『次はお前の番だ』という心意気で、多くの人間が虎視眈々と活躍の場を狙っています。

昨年の柿田、一野、山崎福之、初優勝した時に首位打者を獲得した田渕。数多くの選手たちが、四年時に彗星のごとく現れ活躍し、チームをステップアップさせてくれました。これは、彼らが日の当たらない時に、あきらめたり、くさったりすることなくコツコツと準備していたからこそ。



今シーズンも、選手とスタンドが一体となった國學院野球を期待!!

平成26年度　東都大学野球春季リーグ戦（予定）

※國學院大學の試合週のみ掲載／球場は神宮球場

4月 7日（月）	開会式　午前9時20分～		
4月15日（火）	國學院大	中央大	駒澤大
☆4月16日（水）	駒澤大	青学大	中央大―國學院大
☆4月22日（火）	亜細亜大	青学大	／國學院大―拓殖大
☆4月23日（水）	拓殖大	國學院大	青学大―亜細亜大
☆5月 6日（火）	國學院大	駒澤大	青学大―中央大
☆5月 7日（水）	中央大	青学大	駒澤大―國學院大
5月13日（火）	亜細亜大	拓殖大	／國學院大―青学大
5月14日（水）	青学大	國學院大	／拓殖大―亜細亜大
△5月27日（火）	亜細亜大	國學院大	
☆5月28日（水）	國學院大	亜細亜大	

（注1）試合開始時間
（プロ野球併用日共通／日程中の☆印が併用日：△印は交流戦予備日）
［第1試合］10時30分～［第2試合］13時～
一日一試合のとき　12時～　プロ野球併用日は11時～
（注2）この日程は、今後変更になる場合もありますのでご了承ください。
決定は、東都大学野球連盟のホームページ等でご確認をお願いいたします。

硬式野球部 新入部員一覧

氏　名	ポジション	出身高校
山田　基樹	投　手	日川高校
野口　大輔	投　手	千葉商科大学付属高校
小又　圭甫	投　手	千葉英和高校
庄司　瑞	投　手	日本大学山形高校
安西　拓人	投　手	堀越高校
醍醐　駿平	投　手	関東第一高校
辻本　那智	投　手	青森山田高校
鹿屋　陸	捕　手	星稜高校
山下　駿人	捕　手	花巻東高校
川野辺将也	捕　手	前橋商業高校
山崎　剛	内野手	日章学園高校
中村　優希	内野手	楊志館高校
諸見里　匠	内野手	沖縄尚学高校
桂　颯之	外野手	八王子高校
増田　陽太	外野手	桐蔭学園高校
飯野　周太	外野手	修徳高校

今シーズンも全力で闘います。

監督　鳥山泰孝（106法）記

☆陸上競技部☆

一日一日を大切にそして泥臭く

日頃より、院友の皆様方には多大なるご支援及び温かいご声援を賜り、誠にありがとうございます。

また、新春一月二日に行われました第九十回東京箱根間往復大学駅伝競走大会でも、沿道でそしてテレビの前で温かいご声援、本当にありがとうございました。結果は、総合十七位と非常に悔しい結果となりました。一人二十キロを十人が繋ぐ箱根駅伝において、今までブレーキをしない全員駅伝が國學院の「強さ」でありましたが、それが今大会ではできませんでした。それは選手、スタッフ、私も含めた日々の生活からの「隙」があったからだと受け止めています。練習だけではなく、日々の寮生活の中にもどこかに「慢心」があったのかもしれません。



今年の箱根駅伝、2区を区間7位で力走した寺田君

平成26年度 主な予定

月	日	大会・競技会名	場　所
4	6	桃の里マラソン	笛吹市
	13	焼津マラソン	焼津市
	20	かすみがうらマラソン	土浦市
5	中旬	関東インカレ	国立競技場
	下旬	関東インカレ	国立競技場
6	下旬	全日本大学駅伝選考会	国立競技場
7	上旬	ホクレンディスタンス	北海道
	下旬	夏季選抜合宿	長野・北海道・山梨
8	上旬	夏季全体合宿	長野・北海道・山梨
	中旬～下旬	夏季選抜合宿	長野・北海道・山梨
9	上旬	夏季選抜合宿	長野・北海道・山梨
10	中旬	箱根駅伝予選会	立川市
11	上旬	秋季合宿	千葉・伊豆大島
	上旬	全日本大学駅伝	熱田神宮～伊勢神宮
	下旬	上尾シティーマラソン	上尾市
12	上旬	甲佐10マイルロードレース	熊本市
1	2	箱根駅伝・往路	大手町～芦ノ湖
	3	箱根駅伝・復路	芦ノ湖～大手町
	中旬	都道県対抗駅伝	広島
	中旬	しぶやニュー駅伝	代々木公園
	下旬	あつぎ駅伝	厚木市
2	上旬	神奈川マラソン	大磯市
	上旬	丸亀ハーフ	丸亀市
	上旬	冬季合宿	千葉・伊豆大島
	上旬	千葉クロカン	千葉
	下旬	福岡クロカン	福岡
3	上旬	日本学生ハーフ	立川市
	中旬	多摩川リバーサイド駅伝	川崎市

陸上競技部 新入部員一覧（中長距離）

氏　名	出身高校
磯邉　翔太	市立尼崎高校
内田　健太	埼玉栄高校
河野　敢太	小林高校
國澤　優志	八千代松陰高校
熊耳　智貴	作新学院高校
小田　智哉	諫早高校
小林　祐太	上田西高校
軸屋　健	鶴翔高校
田代　恭一	瓊浦高校
花沢　拓巳	柏日体高校
向　晃平	鎮西学院高校
山田　樹	佐野日大高校
渡邉　貴	東海大山形高校

駅伝競走大会予選会をしっかり突破し、本戦でシード権奪還を目指します。

新年度も、温かいご声援の程宜しくお願い申し上げます。

監督　前田康弘　記

☆柔道部☆

新入生を迎えて

院友の皆様には、日頃より柔道部に多大なるご声援を頂き、心から感謝申し上げます。

我々柔道部は、「全日本学生団体大会ベスト四以上、全日本学生体重別選手権大会優勝、国際大会優勝」を目標に掲げ、日々の稽古に精進しております。今年も有望な新人が入部し、部員総数が四十三名となりました。思い返せば、我々の時代は四年生が卒業すると、部員十二名の時期があり、部員全員が選手として試合に出場できる時代でした。今では、校内予選からのスタートとなり、階級によっては、大学に入学し一度も公式戦に出場することなく卒業を迎える者も出てきています。

昨今、度重なる柔道界の不祥事により、日本柔道への信頼はかなり薄いものとなっています。我々柔道部は、柔道を通して心身を鍛え、有為な人材を世の中に輩出していく事を念頭に置き指導しています。

私が指導者になり立ての頃、総監督に「自分の失敗を他人の責任にしては、そこから何も生まれない、結局は自分だ」と教えられました。今の世は、人を非難する、人の足をひっぱる、そういうことばかりに目が向いていて自問自答を忘れている。この言葉で、改めて人間の原点、指導者としての姿勢を教えて頂いた気がしました。

新入生が加入し、指導者の立場として、また新たに初心に帰れる時期を迎えました。これからも、日頃の皆様からの暖かいお言葉に感謝し、志を抱いた学生の指導に務めたいと思っています。

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

監督　坂本大記（106文）記

柔道部 新入部員一覧

氏　名	出身高校
横山晋太郎	宮崎日本大学高校
三浦健太郎	日本学園高校
羽鳥　弘伸	足立学園高校
加藤　宏輔	鶴来高校
久家　寛己	修徳高校
松谷鯉太郎	柳ヶ浦高校
大瀧　和	近畿大学附属福山高校
篠岡　慶昴	足立学園高校

平成26年度 主な予定

月	日	大会・合宿名	場　所
4	5～6	全日本選抜柔道大会(川上:世界選手権最終選考)	福岡国際センター
	29	全日本選手権大会	日本武道館
5	25	東京学生柔道優勝大会（団体戦）	日本武道館
6	22	東京都ジュニア体重別大会（個人戦）	講道館
	28～29	全日本学生柔道優勝大会（団体戦）	日本武道館
8	25～31	世界選手権大会	ロシア
	31	東京学生柔道体重別大会(個人戦)	日本武道館
9	13～14	全日本ジュニア体重別大会（個人戦）	埼玉県立武道館
	27～28	全日本学生体重別大会（個人戦）	日本武道館
10	19～21	国民体育大会	長崎県
	22～26	世界ジュニア大会	アメリカ・マイアミ
	25～26	全日本学生体重別団体優勝大会	尼崎市記念総合体育館
11	8～9	講道館杯全日本体重別選手権大会	千葉市ポートアリーナ
12	5～7	グランドスラム東京	東京体育館
	23	第28回松尾三郎杯	國學院大學



講道館杯での地崎亮佑君（経3年）の勇姿

第90回箱根駅伝



提供：月刊陸上競技

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました

支援金協力者ご芳名

平成二十五年四月分から平成二十六年二月分まで

名前上の数字は卒業期。「正」理事会承認の正会員。「文教」文学部教授。「文准教」文学部准教授。「経教」経済学部教授。「経准教」経済学部准教授。「人開教」人間開発学部教授。「人開准教」人間開発学部准教授。「法院教」法科大学院教授。「文名教」文学部名誉教授。「神名教」神道文化学部名誉教授。「元文教」元文学部教授。「元経教」元経済学部教授。（敬称略）

■院友

63 柴崎 生稲 渡邊 村上 下山 栗原 宇井 新井 小林 大塚 池田 細矢 井上 柳田 木村 山崎 泊瀬川 児山 木村 若尾 土井
美田 さき ほ 國康 重藤 節策 源 夫作 豊 純彦 亨郎 俊也 晴直 信人
芳雄 精子 壽恵 津大 膳利 夫治 雄夫 康雄 雄 節 純 彦 郎 人 良

65 高橋 杉野 大道 五十嵐 飯田 新井 赤部 相丸 村松 松賀 平瓜生 陌間 佐野 佐々木川 小早川 荒井 青山 横田 増田
道明 昭康 邦好 尚雄 正憲 栄明 出世 敬修 仁也 河原 井木 義朗 弘美 清喬 金藏
保 昭 康 雄 明 憲 郎 子 稔 代 一 徳 朗 也 司 藏

ご声援ありがとうございました

國學院大學駅伝応援の会
会長　玉井浩一（74政）

正月二日、三日に行われた第九十回箱根駅伝において國學院大學陸上競技部は総合十七位でありました。又、復路・鶴見中継所では数秒で襷を繋ぐことができませんでした。大変悔しい結果でありましたが、選手達はゴールするまで諦めずに、箱根路を必死に走ってくれました。

又、応援につきましてもお陰様で素晴らしい応援をすることができました。早朝から沿道やテレビ、ラジオの前で選手を激励して下さった全国の院友、大学関係者、学生、若木育成会の方々等に感謝申し上げます。この度の箱根駅伝出場に際し、全国の皆様から沢山の支援金を頂戴いたしまして誠にありがとうございます。



選手達は、この悔しさを糧に練習に励み、十月の箱根駅伝予選会を突破し、来年の本戦で必ずシード権を奪還してくれると思います。今後も皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



提供：國學院大學 広報課
5区を力走する大下稔樹選手（経ネ3年）

69 内村 田山 征一雄 宮沢 本元 孝也 栄之 堀内 健 増田 守一 堀口 文昌 八戸 信宏 塚田 昌章 越川 正忠 勝野 手 股 岡崎 保 大城 正優 越智 治 桑原 社 河合 和宏 川野 夫 勝 岡本 金 正典 大杉 崎 寺 上 社 今石 井川 和二 葉田 君子 秋船 葉田 子 内田 藤村 子 園住 田 代 斉藤 平子 斉 野田 雄 今倉 我崎 雄 久河 井 今渡 邊 辺 森宮 山田 水 岡 松松 村 松松 川 藤長 谷 中田 村 宍倉 と 榊 原藤 栗 原 北河 村 小尾 山 蛯岩 崎原 石赤 木田 八重 畑 三古 木浦 古田 宮 見 日野 枝 西田 川島 神 林 田 田 田

平成26年度 國學院大學院友大会のご案内

～恩師や友と一緒に懐かしい時間を過ごしてみませんか～

☆公開講演会☆（一般公開・入場無料）

演題「万葉びととの対話 ―グローバル化のなかで―」



◎講師：上野 誠 氏
（奈良大学文学部教授・国際日本文化研究センター客員教授（4月より兼任予定）／92文・94博前文・98博後文）

◎日時：平成26年5月24日（土）午後5時より

◎会場：グランドプリンスホテル新高輪　大宴会場「飛天」
港区高輪3-13-1

聴講ご希望の方は、事前にお申込みください。
※院友大会にご出席の方はお申込み不要です。

☆國學院大學院友大会☆

國學院大學院友会では、事業計画にもとづいてさまざまな活動を行っております。その中の1つとして、毎年1回同窓会『院友大会』をおこなっております。平成26年度の國學院大學院友大会の日程が決まりました。恩師や旧友、サークルのOB会やゼミのOB会等をこの機会に開催してはいかがですか？専用のテーブルをご用意致します。

◇日時：平成26年5月24日（土）午後6時より
◇会場：グランドプリンスホテル新高輪　大宴会場「飛天」
港区高輪3-13-1
◇会費：10,000円／120期～122期（新院友）3,000円
※ご家族の同伴割引、在学生の割引あり。詳細はお問い合わせください。

・ご出席の際は、同封の出席はがき（切手不要）・Eメールでお知らせください。《5月14日（水）必着》
・当日は出席者名簿（卒業期・学科・氏名・勤務先を記載）を配布させて頂きます。
・公開講演会のみご参加の場合は、必ず下記あてにお申込みください。先着順で受付けいたします。

●お申込み・お問合せ●　一般財団法人 國學院大學院友会
TEL:03-3400-7781／FAX:03-3400-7996
E-mail:inyuukai@kokugakuin.or.jp

院友学術振興会（協力団体）

=報告=

平成二十五年度「國學院の古典」を開催


松田稔先生による『中国文学』の講義の様子

今年も「國學院の古典」を國學院大學で学位を得た先生方の会である『院友学術振興会』との共催で開催致しました。古事記・万葉集・源氏物語・国語学・中国文学と様々な分野から、夫々専門の先生が【國學院の古典】を講義致しました。

十八回目を数える今回は、一月十四日から一月十八日まで五日間開講。五日間連続で受講する方、お目当ての先生の講義を聞きに来る方と、受講生も延べ七百九十九人を数え、大盛況でした。

毎年一月に行われるこの講座もいまやすっかり恒例行事となりました。平成二十六年度も一月に「國學院の古典」を開講致します。お楽しみに。

院友会事務局・記

もっと日本を学ぼう
公益事業を全国で展開

福島県浜通り支部

=報告=

鎮魂の祈り・復興の誓い
よみがえれ浜通り!!
口琴の音色と共に

第Ⅰ部『いわきキャコン（口琴）のタベ』
日時／十月七日（月）十八時～二十時
会場／いわき市芸術文化交流館アリオス
共催／日本口琴協会
協力／国際舞台芸術交流センター（PARC）
後援／一般社団法人在日サハ共和国委員会

先に報告をした『地域の伝承文化に学ぶ』において、磐城平藩時代に流行の「喜矢根（キヤネ）＝口琴（ジュウ）」の公演を開催することができた。

サハ共和国は東シベリアの凍土地帯に位置する。アリビナさんを中心とするトリオは、国際口琴でも有名だが、その演奏は驚目に価する。～雪解けの雫・大河レナの流れ・白い鶴・栗毛の馬のいななき～などの情景が奏でられる。太陽と空と大地と女と男と子ども、の物語りは古事記の神語りに響き合う。来場者は悉く陶然としていた。


アヤルハーンの公演（直川礼緒氏提供）

第Ⅱ部 口琴演奏法講習会
日時／十二月二十二日（日）十時～十五時
会場／開成山大神宮（郡山市）参加者四十人。

宮本孝宮司（92神）のご高配によって、立派な会場を借用できた。東日本大震災と原発事故によって避難を続けている双葉郡浪江町の「請戸の田植踊」を、浜通り支部は当初より応援をしており、子供たちに異文化体験の場をつくることにした。オーストリア製の口琴を使って、楽しませる講習会である。前出の直川氏に教授をお願いした。参加者の東京町田市に避難中の佐々木玲音君（小学校五年生）の短文がある。「口琴は少し練習したらうまくなりました。おもしろい音が出てとても楽しいです。家でもときどきやっています。ありがとうございました。」今後も続ける予定。

支部長　山名隆弘（72史）記


直川氏と子供たち（渡辺和哉氏提供）

福島県中通り支部

=予告=

障害者教育の立場から見た障害者権利条約

国全体に周知されていないように思います。条約ですから、憲法に次ぐ効力を有し、全国民に関わるものであります。東京オリンピック・パラリンピックの成功のカギを握るとも言われています。

この条約批准により、日本の教育の「かたち」が急に大転換するとは考えにくいのですが、近い将来統合教育に進んでいくことは間違いないであろうと思います。こうした点も含めて、人間開発学部の柴田保之教授にお話し頂きます。

院友・若木育成会会員の皆さまにはもとより、新聞等により広くご案内申し上げる予定です。皆さま、どうぞお越しください。

日時：五月十日（土）十五時より
場所：郡山ビューホテルアネックス　郡山市中町一〇―一〇

【問い合せ先】
國學院大學院友会福島県中通り支部
支部長　緑川孝夫
〒九六一―〇一〇二
福島県西白河郡中島村滑津字元村一二三
☎〇二四八―五二―二六六五（十二時～十三時）

支部長
緑川孝夫（81文）記

宮城県支部

=予告=

東日本復興祈念事業
東儀秀樹氏特別講演会
「悠久の雅　雅楽の世界へのいざない」
：雅楽のこころ　音楽のちから：


東儀秀樹氏

雅楽師であり國學院大學客員教授でもある東儀秀樹氏を迎え、我が国の伝統文化である雅楽を通し、被災された方々の心を癒し、そして地域の復興と発展を祈念しうる事業となるよう、一般公開・入場無料の講演会を開催致します。

日時：五月三十一日（土）十四時開演
場所：日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）
仙台市青葉区旭ケ丘三―二七―五

※尚、入場には事前配布致します整理券が必要となりますので、ご希望の方は宮城県支部事務局までお問い合わせください。院友のみならず、一般の方々のご来場もおまちしております。

【問い合せ先】
國學院大學院友会宮城県支部事務局
〒九八五―八五一〇
宮城県塩竈市一森山一―一
志波彦神社鹽竈神社内
☎〇二二―三六七―一六一一

支部事務局長
大瀧博司（93神専攻）記

東日本大震災被災地支援事業として、本部の東日本大震災被災地支援事業を実施致します。

この度の東日本大震災に対し、当支部宛てに院友会本部を始め全国院友から、心温まる多くの義捐金が届けられました。

当支部では震災後三年という節目に当たる今春、この義捐金をもとに本部の東日本大震災被災地支援事業として、特別講演会を実施致します。

旧体育館跡地の建設工事始まる

旧体育館跡地に運動施設だけではなく、教室や広場を含む学生複合施設を建設しております。平成二十五年十月一日に着工、平成二十六年十二月の竣功予定で、建設が始まっております。約四千五百㎡の敷地に地上三階地下一階建て。一階にアリーナ（七百二十㎡）やロッカー室・シャワー室、二階・三階には、大教室や多目的室等、地下には防災倉庫を設置予定。

その他にも一階には広場としての開放エリア、二階屋根部分と屋上にテラスを設け、憩いの場所が設置される。

さらに屋上部分には太陽光パネルを設置する予定です。


新施設の完成イメージ図

お詫びと訂正

院友会報第三五五号（新年号）に誤りがございました。正しくは下記のとおりです。

■三ページ
執筆者のお名前の訂正
（誤）上文字 厚 様
（正）上文司 厚 様

高山博子様のプロフィール部分
（誤）平成24年3月に神道学専攻科卒業。一昨年の春より大宰府天満宮奉職。
（正）平成24年度に神道学専攻科卒業。昨春より大宰府天満宮奉職。

高山博子様の本文
（誤）平成二十四年四月から神職として奉職し、今年は三年目を迎えます。
（正）昨年四月から神職として奉職し、今年は二年目を迎えます。

■掲載漏れの広告がございました。
國學院大學北海道短期大学部様、國學院高等学校様、國學院大學久我山中学高等学校様、國學院大學附属幼稚園様、國學院幼稚園様

関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、訂正させて頂きます。